

鹿児島大学大学院理工学研究科
博士後期課程

学 生 募 集 要 項

Application Procedures Admission to the Doctoral Course

[平成28年10月入学]

Admission in October 2016

[平成29年 4 月入学]

(第 1 次募集・第 2 次募集)

Admission in April 2017

(1st and 2nd application periods)

一 般 選 抜

社 会 人 特 別 選 抜

外国人留学生特別選抜

(International Student Admission)

鹿児島大学大学院理工学研究科

Graduate School of Science and Engineering, Kagoshima University

【入 試 日 程】

【Entrance exam schedule】

平成28年10月入学 **Admission in October 2016**

出願資格審査書類提出（該当者のみ） Submission documents for screening (Where applicable)	平成28年 6 月15日（水）～ 6 月17日（金） 17時（必着） From June 15, 2016 to June 17, 2016 5:00 p.m.
出 願 期 間 Application period	平成28年 7 月26日（火）～ 7 月28日（木） 17時（必着） From July 26, 2016 to July 28, 2016 5:00 p.m.
試 験 日 Date of examination	平成28年 8 月22日（月）～ 8 月24日（水） From August 22, 2016 to August 24, 2016
合 格 発 表 Notification of results	平成28年 8 月31日（水） 15時（予定） Wednesday, August 31, 2016 3:00 p.m.
入 学 手 続 Enrollment procedure	平成28年 9 月15日（木）～ 9 月16日（金） From September 15, 2016 to September 16, 2016

問い合わせ先・出願書類等提出先 **Please address your inquiries to:**

〒890-0065

鹿児島市郡元 1 丁目21-40 鹿児島大学理工学研究科等研究科・工学系学務課大学院係
電話 (099) 285-3058 FAX (099) 285-3410

Research Administration, Graduate School of Science and Engineering, Kagoshima University, 1-21-40 Korimoto, Kagoshima, 890-0065, Japan

TEL : +81-99-285-3058 FAX : +81-99-285-3410

E-mail : daigakuin@eng.kagoshima-u.ac.jp

(URL <http://grad.eng.kagoshima-u.ac.jp/>)

平成29年4月入学（第1次募集）Admission in April 2017 (1st)

出願資格審査書類提出（該当者のみ） Submission documents for screening (Where applicable)	平成28年6月15日（水）～6月17日（金） 17時（必着） From June 15, 2016 to June 17, 2016 5:00 p.m.
出 願 期 間 Application period	平成28年7月26日（火）～7月28日（木） 17時（必着） From July 26, 2016 to July 28, 2016 5:00 p.m.
試 験 日 Date of examination	平成28年8月22日（月）～8月24日（水） From August 22, 2016 to August 24, 2016
合 格 発 表 Notification of results	平成28年8月31日（水）15時 Wednesday, August 31, 2016 3:00 p.m.
入 学 手 続 Enrollment procedure	平成29年3月9日（木）～3月10日（金） From March 9, 2017 to March 10, 2017

平成29年4月入学（第2次募集）Admission in April 2017 (2nd)

出願資格審査書類提出（該当者のみ） Submission documents for screening (Where applicable)	平成28年11月24日（木）～11月25日（金） 17時（必着） From November 24, 2016 to November 25, 2016 5:00p.m.
出 願 期 間 Application period	平成29年1月10日（火）～1月12日（木） 17時（必着） From January 10, 2017 to January 12, 2017 5:00p.m.
試 験 日 Date of examination	平成29年2月1日（水）～2月3日（金） From February 1, 2017 to February 3, 2017
合 格 発 表 Notification of results	平成29年2月15日（水）15時 Wednesday, February 15, 2017 3:00p.m.
入 学 手 続 Enrollment procedure	平成29年3月9日（木）～3月10日（金） From March 9, 2017 to March 10, 2017

※第2次募集は、第1次募集で募集人員に満たない場合、実施します。第2次募集の実施については、11月以降のホームページ (http://grad.eng.kagoshima-u.ac.jp/doc_info/) で公表します。

※The second application period will be held if places are still available after the first application period. Information about the second application will be posted on the homepage (http://grad.eng.kagoshima-u.ac.jp/doc_info/) from November.

【理工学研究科博士後期課程における入学者受入の方針(アドミッション・ポリシー)】

(1) 教育目標

理工学研究科の理念は、「真理を愛し、高い倫理観を備え、自ら困難に挑戦する人格を育成し、時代の要請に対応できる教育研究の体系と枠組みを創成することによって、地域ならびに国際社会の進展に寄与する」です。この理念を受けて、「理工学に関する基礎から応用にわたる学術の真理と理論を教授研究し、その深奥を極めて文化の進展に寄与する人材の育成」を目的とし、そのため、「今日の諸課題に対応できる倫理的判断力及び人間生活を取り巻く自然についての総合的な知識をもち、自然科学に関する学問の高度化と多様化に幅広く柔軟に対応できる、次世代を担う技術者、研究者、さらには高度専門職業人を養成する」ことを目標としています。

(2) 入学者受入方針 (アドミッション・ポリシー)

求める人材像

- ア) 理工学研究科の理念に共感し、それを実現できる基礎学力と意欲を持ち、科学的で合理的な思考ができ、コミュニケーション能力のある人
- イ) 理工学分野の諸課題に強い関心を持ち、強い探求心を持ってさまざまな課題にチャレンジする努力を惜しまない人
- ウ) 理工学分野のさまざまな現象を解析するため、科学的かつ多面的な観察計画を立案し、それを論理的に解析する能力の研鑽を目指す人
- エ) 理工学研究科で獲得する専門知識を基礎に、多様な価値観や文化を大切にしつつ、高い倫理観を持って地域並びに国際社会に貢献することを志す人
- オ) 理工学関連分野で研究者や高度専門技術者を目指し、リーダーシップの発揮を追求する人

入学前に身につけておいて欲しいこと

理工学分野の高度な専門的知識・技術及び外国語（英語）の高い知識・能力が必要となります。

入学者選抜の基本方針（一般選抜）

口述試験を課すとともに、出身学校の成績、修士論文及び研究計画書等も踏まえ、教育目標に掲げる人材を育成する上で必要となる、志望する専攻の専門分野に関する高度な知識・能力、適性・意欲等を評価します。

【Admissions Policy of the Graduate School of Science and Engineering】

1. Educational Goal

It is our mission at the Graduate School of Science and Engineering to produce professionals who dedicate themselves to scientific pursuit, uphold high ethical standards and take on difficult challenges, and to provide education that meets the changing needs of society both in content and paradigm so that we can contribute to the betterment of the local as well as the world community. To put this mission into practice, we educate students in theories ranging from basic to applied science and engineering, support them in their advanced study and help them contribute to the progress of human cultures. We develop our students into engineers, researchers and other professionals for the coming age in which such professionals will be required to be capable of making ethical judgments on issues that surround us, knowledgeable about nature and responsive to the advancement of and diversification in the natural sciences.

2. Admission Policy

(1) Desired qualities

commit themselves to our mission; have underlying academic skills; are strongly motivated; are capable of rational thinking; and have good communication skills;

are keenly interested in the unresolved issues of science and engineering; are inquisitive; and spare no effort in finding solutions to problems;

hone their skills in making research plans and in producing logical analyses in scientific and multilateral methods to analyze different phenomena in the discipline;

make the best use of what they learn and respect different values and cultures of the world to make both the local and global communities better;

aspire to become researchers and experts who have highly specialized skills and are willing to take on leadership roles.

(2) Capabilities desired in students

The successful candidate will have advanced expert knowledge / skills in science and engineering, and advanced knowledge / fluency in a foreign language [English].

(3) Basic Principle of Candidate Screening (General Screening)

Results of oral examination, school record, master's theses and research plans are examined to determine whether candidates have the advanced knowledge/skills and aptitude/motivation required by the Department to develop professionally as described in the Educational Goal.

目 次

鹿児島大学大学院 理工学研究科 博士後期課程学生募集要項

． 一般選抜・社会人特別選抜

1． 募集人員.....	2
2． 出願資格.....	2
3． 出願手続.....	3
4． 出願書類等.....	4
5． 選抜日程等.....	6
6． 選抜方法.....	6
7． インターネットによる口述試験について.....	6
8． 合格発表.....	6
9． 入学手続.....	7
10． 全般的な注意事項.....	7
11． 障害のある入学志願者の事前相談について.....	8
12． 大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例について.....	8
13． 長期履修学生制度について.....	9
14． 出願に係る個人情報保護について.....	9
15． 入試成績に関する個人情報の開示.....	9
博士後期課程の概要.....	29
平成28年度入学者選抜に関する入試状況.....	49

本要項に添付されている出願に必要な本研究科所定の用紙

． 一般選抜・社会人特別選抜共通

別紙様式 1	入学志願票・受験票・写真票・履歴書
別紙様式 2 - 1	修士学位論文要旨 (No.1)
別紙様式 2 - 2	修士学位論文要旨 (No.2)
別紙様式 3	研究計画書
別紙様式 4 - 1	研究・技術業績調書 (No.1)
別紙様式 4 - 2	研究・技術業績調書 (No.2)
別紙様式 5	受験承諾書 (社会人特別選抜用)
別紙様式 6	入学試験出願資格認定審査調書

鹿児島大学大学院 理工学研究科 博士後期課程学生募集要項

I. 一般選抜・社会人特別選抜

1. 募集人員

専 攻	コ ー ス	定員	募 集 人 員			
			平成28年10月入学		平成29年4月入学	
			一般選抜	社会人特別選抜 ¹	一般選抜	社会人特別選抜 ¹
総合理工学専攻	基盤研究コース	24人	若干人	若干人	24人	若干人
	先端科学技術コース					

¹ 一般選抜の募集人員に含まれます。

² 募集は総合理工学専攻で行います。なお、コースは、入学後に指導教員と相談のうえ希望するコースの届出を行い、本研究科において決定されます。

2. 出願資格

一般選抜、社会人特別選抜にかかわらず、志願者は ~ のいずれかに該当するものです。

修士の学位又は専門職学位を有する者及び平成28年10月入学については、平成28年9月、平成29年4月入学については、平成29年3月までに取得見込みの者

外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成28年10月入学については、平成28年9月、平成29年4月入学については、平成29年3月までに授与される見込みの者
外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成28年10月入学については、平成28年9月、平成29年4月入学については、平成29年3月までに授与される見込みの者

我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成28年10月入学については、平成28年9月、平成29年4月入学については、平成29年3月までに授与される見込みの者

国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び平成28年10月入学については、平成28年9月、平成29年4月入学については、平成29年3月までに授与される見込みの者

文部科学大臣の指定した者 [平成元年文部省告示第118号（注1）参照]

本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者 [(注2) 参照]

(注1) 出願資格 に該当する者とは、大学卒業後、大学、研究所等において2年以上研究に従事し、かつ、研究業績を証明する書類（学術論文、研究報告書、特許、著書等）により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者。

(注2) 出願資格 に該当する者とは、次の(イ)、(ロ)のいずれかに該当するものとします。

(イ) 大学卒業後、科学・技術関係の分野で2年以上業務に従事し、かつ、業務経験を証明する書類（学術論文、研究報告書、特許、著書等）により、本研究科において修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者。

(ロ) 科学・技術関係の分野の業務に従事し、学歴及び業務経験を証明する書類（学術論文、研究報告書、特許、著書等）により、本研究科において修士の学位又は専門職学位を有する者と同以上の学力があると認めた者で、入学時までに24歳に達する者。

出願資格⑥又は⑦により出願する者は、出願に先立って次の（イ）～（二）の書類を本研究科に提出し、出願資格の審査を受けなければなりません。

（イ）本研究科所定の「入学試験出願資格認定審査調書」（別紙様式 6）

（ロ）本研究科所定の「研究・技術業績調書 1, 2」（別紙様式 4 - 1, 4 - 2）

（ハ）研究業績、又は業務経験を証明する書類

（二）最終出身学校の卒業証明書及び成績証明書

平成28年10月入学及び平成29年4月（第一次募集）入学については、出願資格審査に関する書類を平成28年6月15日(水)から平成28年6月17日(金)までに提出してください。郵送の場合も平成28年6月17日(金)17時必着とします。

平成29年4月（第二次募集）入学については、出願資格審査に関する書類を平成28年11月24日(木)から平成28年11月25日(金)までに提出してください。郵送の場合も平成28年11月25日(金)17時必着とします。

なお、出願資格審査の結果は、本人宛に通知します。

3. 出願手続

(1) 出願期間

（イ）平成28年10月入学及び平成29年4月（第一次募集）入学については、平成28年7月26日(火)から平成28年7月28日(木)までに提出してください。郵送の場合も平成28年7月28日(木)17時必着とします。

平成29年4月（第二次募集）入学については、平成29年1月10日(火)から平成29年1月12日(木)までに提出してください。郵送の場合も平成29年1月12日(木)17時必着とします。

（ロ）直接持参する場合の受付時間は、各日、9時から17時までです。

（ハ）郵送にする場合は書留郵便とし、封筒の表に「理工学研究科博士後期課程願書在中」と朱書きしてください。

(2) 出願書類提出先及び問合せ先

志願者は、出願書類等を取りそろえ、所定の期日までに下記宛に提出してください。

鹿児島大学理工学研究科等研究科・工学系学務課大学院係

〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目21番40号 電話 (099) 285-3058 FAX (099) 285-3410

E-mail: daigakuin@eng.kagoshima-u.ac.jp

4. 出願書類等

(1) 出願書類の一覧

出 願 書 類 等		提出を要する志願者	注 意 事 項
1	入 学 志 願 票 受 験 票 写 真 票 履 歴 書	全 志 願 者	本研究科所定の用紙（別紙様式1）に必要事項を記入してください。 写真票に貼付する写真は、出願前3ヶ月以内に撮影した上半身・脱帽・正面向きの写真（縦4cm×横3cm）を所定欄に貼付してください。
2	修了(見込)証明書等	出願資格 ， ， ， ， 該当者	出身大学長（研究科長）が発行した博士前期課程又は修士課程修了（見込）証明書
		出願資格 ，	最終出身学校の学校長が発行した卒業証明書。 【資格審査時に提出】
3	成 績 証 明 書	出願資格 ， ， ， ， 該当者	最終出身学校の学校長が発行し、厳封したもの。ただし証明書自動発行機で発行されたものは厳封の必要はありません。
		出願資格 ，	最終出身学校の学校長が発行し、厳封したもの。 【資格審査時に提出】
4	修 士 学 位 論 文 等 の 要 旨	出願資格 ， ， ， ， 該当者	修士の学位論文を提出した者は、その要旨を本研究科所定の修士学位論文要旨（1，2）（別紙様式2-1，2-2）に2,000字（英語の場合は700語）以内で記入してください。 博士前期課程または修士課程修了見込みの者は、別紙様式2-1，2-2に修士論文の研究題目とその研究の進捗状況について、2,000字（英語の場合は700語）以内で記入してください。 なお、関連した論文または学術講演がある場合はそれらのコピーを添付してください。
5	研 究 計 画 書	全 志 願 者	希望する研究テーマの目的及び構想について、研究指導を希望する教員と相談の上、本研究科所定の研究計画書（別紙様式3）に1,000字（英語の場合は500語）以内で記入してください。
6	受 験 承 諾 書	社会人特別選抜の志願者	本研究科所定の用紙（別紙様式5）により、勤務先の所属長等が記入したもの。 研究機関、教育機関、企業等に勤務し、入学後も引き続きその身分を有する者で、所属長または職場において本人を熟知している指導的立場にある者による受験承諾書（別紙様式5）を提出してください。
7	研 究 ・ 技 術 業 績 調 書	社会人特別選抜の志願者で、出願資格 ， ， ， 該当者	本研究科所定の研究・技術業績調書（1，2）（別紙様式4-1，4-2）
8	検 定 料	以下の者は不要 本学の大学院修士課程（博士前期課程を含む。）の修了見込み者及び修了後、3年以内に本研究科博士後期課程を受験する者	30,000円 入学検定料払込書（最終頁）により、郵便局窓口で払込み後、出願書類に【振替払込受付証明書(お客さま用)】を添えてください。
9	受験票等送付用封筒	全 志 願 者	【受験票等送付用】市販の封筒（長形3号，12cm×23.5cm）に住所・氏名・郵便番号を記入し、362円切手を貼付したもの。（出願書類を持参する者は不要）

(2) 出願書類等に関する留意事項

- (イ) 出願書類の不備のものは受理されないので、記載事項に記入漏れ、誤記のないように十分注意してください。
- (ロ) 受理した出願書類等は、いかなる理由があっても返還しません。
- (ハ) 提出書類の記載事項が事実と相違していることが判明した場合には、入学を取り消すことがあります。
- (ニ) 出願後「連絡先住所」に変更があった場合には、速やかに連絡してください。
- (ホ) 出願書類を受付後、本学から受験票を送付します。出願期間を一週間過ぎても手元に届かない場合は、大学院係に問い合わせてください。

(3) 検定料の納入について

(イ) 払込方法

検定料払込書の大学院志願者の研究科名，専攻名，博士課程（博士後期）等の別，おところ，おなまえ（フリガナ），電話番号を黒のボールペンで正確に記入すること。

郵便局の窓口で，願書受付期間内に払込みにて納付してください。

郵便普通為替証書や現金での納付はできません。

A T M（現金自動預入払出機）での払込みはできません。

振込後，【振替払込受付証明書（お客さま用）】（日附印のないものは無効）を出願書類に同封してください。また，払込票は各自で保管ください。

(ロ) 留意事項

検定料が払込まれていない場合，【振替払込受付証明書（お客さま用）】が出願書類に同封されていない場合，【振替払込受付証明書（お客さま用）】に日附印がない場合は，入学願書は受理しません。

既納の検定料は次の場合を除き，いかなる理由があっても返還いたしません。

ア．検定料を払込んだものの，出願しなかった場合（出願書類を提出しないまま受付期限が終了したり，書類不備等により出願書類が受理されなかった場合）。

イ．誤って検定料を二重に払込んだ場合。

5. 選抜日程等

	平成28年10月入学	平成29年4月入学 (第1次募集)	平成29年4月入学 (第2次募集)
出願資格審査申請	平成28年6月15日(水) ～17日(金) 17時	平成28年6月15日(水) ～17日(金) 17時	平成28年11月24日(木) ～25日(金) 17時
出 願 期 間	平成28年7月26日(火) ～28日(木) 17時	平成28年7月26日(火) ～28日(木) 17時	平成29年1月10日(火) ～12日(木) 17時
試 験 日 ¹	平成28年8月22日(月) ～24日(水)	平成28年8月22日(月) ～24日(水)	平成29年2月1日(水) ～3日(金)
合 格 発 表	平成28年8月31日(水) 15時(予定)	平成28年8月31日(水) 15時(予定)	平成29年2月15日(水) 15時(予定)
入 学 手 続 期 間	平成28年9月15日(木) ～16日(金)	平成29年3月9日(木) ～10日(金)	平成29年3月9日(木) ～10日(金)

¹ 試験日は上記期間のうち本研究科が指定する1日です。試験日時等の詳細については出願後に通知します。

² 第2次募集は、第1次募集で募集人員に満たない場合、実施します。第2次募集の実施については、11月以降のホームページ(http://grad.eng.kagoshima-u.ac.jp/doc_info/)で公表します。

6. 選抜方法

入学者の選考は、学力検査及び書類審査により行い、学力検査としては口述試験を課します。

(1) 学力検査の内容

一般選抜(口述試験)

修士論文、志望する専攻の基礎的な知識、研究計画書等について行います。

社会人特別選抜(口述試験)

修士論文、研究・技術業績調書、研究計画書等について行います。

(2) 書類審査としては、出願時に提出された書類等により審査します。

(3) 試験場

鹿児島大学工学部(鹿児島市郡元一丁目21番40号)

鹿児島大学理学部(鹿児島市郡元一丁目21番35号)

試験室の場所等の詳細は、試験の前日、工学部共通棟と理学部掲示板に掲示します。

7. インターネットによる口述試験について

海外に在住し、かつ、受験のための来学が困難と判断される志願者は、口述試験をインターネットを用いて受験することができる場合があります。インターネットを用いた口述試験の受験を希望する者は、次の申請期間に希望指導教員を通して、申請書等を研究科・工学系学務課大学院係へ提出してください。

申請期間

(1) 平成28年10月入学及び平成29年4月(第一次募集)入学

平成28年6月15日(水)～6月17日(金)17時(必着)

(2) 平成29年4月(第二次募集)入学

平成28年11月24日(木)～11月25日(金)17時(必着)

8. 合格発表

合格者の受験番号を工学部共通棟と理学部掲示板に掲示するとともに、合格者には合格通知書を送付します。

また、鹿児島大学大学院理工学研究科ホームページ(http://grad.eng.kagoshima-u.ac.jp/doc_info/)にも合格者の受験番号を掲載します。

電話等による可否の照会には応じません。

9. 入学手続

(1) 提出書類

宣誓書、在学保証書、卒業（修了）証明書、成績証明書

(2) 納付金等

入学料.....282,000円

授業料.....267,900円（年額535,800円）

納付金改定が行われた場合は、改定時から新料金が適用されます。

(注1)国費外国人留学生は入学料、授業料とも不要です。

(注2)本学の大学院修士課程（博士前期課程を含む。）の修了見込み者及び修了後、3年以内に本研究科博士後期課程に進学する者は、入学料は不要です。

(注3)外国政府派遣留学生等に関して、留学生からの申請があった場合、入学料を免除します。

ただし、外国の政府等から入学料が支給されている場合は適用しません。

(注4)入学料、授業料の納付が経済的理由により困難で、かつ学業優秀な者、又は風水害の被災等の特別な事情のある者には、選考の上、全額または半額の免除が認められる制度があります。

(3) 入学手続期間等

入学手続きの日時及びその他必要な事項は、合格者へ通知します。

10. 全般的な注意事項

(1) 志願者は、願書提出前に研究指導を希望する教員と連絡を取り、教育研究の内容などについて、十分相談しておいてください。

(2) 学力検査の際には、必ず受験票を持参してください。

(3) 入学試験に関する照会は、所要の切手を貼付した返信用封筒を同封し、鹿児島大学理工学研究科等研究科・工学系学務課大学院係あてに提出してください。

(4) 日本人で独立行政法人日本学生支援機構の奨学金の貸与を希望する者には、選考の上、第一種奨学金月額 80,000円又は122,000円（平成28年度の場合）、第二種奨学金月額 50,000円、80,000円、100,000円、130,000円、150,000円からいずれか選択（平成28年度の場合）が貸与されます。

なお、第一種奨学金と第二種奨学金を併せて借りることもできます。

11. 障害のある入学志願者の事前相談について

本研究科に入学を志願する者で、障害（次表参照）がある場合は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、あらかじめ下記の大学院係へ相談してください。

区 分	障 害 の 程 度
視 覚 障 害 者	両眼の視力がおおむね0.3未満又は視力以外の障害が高度のもので、拡大鏡等を使用しても文字等を認識することが不可能又は著しく困難な程度のもの
聴 覚 障 害 者	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のもので、補聴器等を使用しても通常の話声を理解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢 体 不 自 由 者	1. 肢体不自由の状態が、補装具を使用しても歩行等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2. 前号の程度未満で、常時の医学的な観察指導を必要とする程度のもの
病 弱 者	1. 疾患の状態（慢性の呼吸器系疾患等）が、継続して医療又は生活規則を必要とする程度のもの 2. 身体虚弱の状態が、継続して生活規制を必要とする程度のもの

（注）学校教育法施行令第22条の3の規定に準拠した。

（1）時期

相談の内容によっては、本研究科の入学者選抜試験までに対応できず、特別な配慮が講じられないこともありますので、なるべく出願期間の数日前までに相談してください。

（2）方法

電話での相談又は本研究科での相談いずれでもかまいませんが、場合によっては下記事項を記載した書類(様式任意)を提出していただく場合があります。

志願する研究科の専攻名、本人の氏名、生年月日

障害の種類、程度（医師の診断書が必要な場合があります。）

受験の際、特別な配慮を希望する事項及び内容

大学等在学中にとられていた特別な配慮

日常生活の状況

本人の現住所及び連絡先電話番号

（3）問い合わせ先

鹿児島大学理工学研究科等研究科・工学系学務課大学院係

電話 099-285-3058

FAX 099-285-3410

12. 大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例について

近年、大学院における社会人研究者、技術者等の再教育への要望が高まっていますが、通常の方法のみで大学院教育を実施した場合、社会人研究者、技術者等はその勤務を離れて修学することが必要となるため、大学院教育を受ける機会が制約されがちです。

このため、大学院設置基準第14条では、「大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適切な方法により教育を行うことができる。」旨規定され、社会人研究者、技術者等の修学に特別措置を行うことができるよう配慮がなされています。

これを踏まえ、理工学研究科では、大学院での履修を希望する社会人に対し、同条に定める特例による教育を実施しています。

13. 長期履修学生制度について

理工学研究科には、長期履修学生制度があります。これは職業を有している等の事情により、標準修業年限3年で修了することが困難な大学院生が、標準年限を超えて一定の期間（4年または5年）にわたり、計画的に履修し、課程を修了することをあらかじめ申請する場合に、その計画的な履修を認定する制度です。

なお、長期履修学生の授業料年額は、一般学生が標準修業年限在学した場合の授業料総額を、長期履修学生として許可された在学年限で除した金額となります。

希望者には入学手続の際に必要な書類を渡しますので、指導予定教員と相談のうえ大学院係へお越しく下さい。

14. 出願に係る個人情報保護について

個人情報保護に関しては、以下のとおり取り扱いますのでご了承願います。

1. 利用目的

出願にあたって提供された氏名、住所その他個人情報は、次に掲げる目的に利用します。

- (1) 入学者選抜、合格発表、入学手続など、入学までの一連の業務を行うため。
- (2) 入学後の学籍関係（学生証交付、各種学籍処理、証明書発行等）、修学関係（履修登録、学業成績等）及びそれらの連絡通知を行うため。
- (3) その他、本学の教育・研究・学生支援に必要な業務を行うため。

2. 第三者への個人情報の提供について

個人情報の第三者への提供は、次に掲げる場合に限りします。

- (1) 本学入学者について、名簿作成及び連絡通知等に使用するために本学の関連組織である学友会・同窓会等から名前、所属に限り照会に応じる場合。
- (2) 法令に基づき公的機関等の要求に応じる場合や出願者本人及び第三者の生命・身体・財産の権利利益を保護するために必要な場合は、本人の同意を取ることなく、個人情報を提供する場合があります。
- (3) 法律で定められた適正な手続きにより情報公開を求められた場合。

15. 入試成績に関する個人情報の開示

入試情報について、次のとおり開示します。

- (1) 受験者本人からの請求に基づき、当該受験者の入学試験における成績評価並びに可否の別を開示します。
- (2) 入試情報の開示期間は合格発表後2か月間です。（受付：平日の9時～16時）
- (3) 入試情報の開示は、口頭または書面で行います。
- (4) 請求方法は、次ページ様式「大学院入試情報開示請求書」と「鹿児島大学理工学研究科（博士後期課程）受験票」を提示し、請求してください。

なお「大学院入試情報開示請求書」は、窓口でも配布いたします。

- (5) 郵送による場合、「大学院入試情報開示請求書」、返信封筒（長3形封筒に本人の住所、氏名を明記し、書留郵便料に切手（392円）を貼った返信用封筒）及び「鹿児島大学理工学研究科（博士後期課程）受験票」を同封し、請求してください。
- (6) 受験票を紛失した場合は、本人を確認できる身分証明書等を提示（同封）してください。

請求先 〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目21番40号

鹿児島大学理工学研究科等研究科・工学系学務課大学院係

大学院入試情報開示請求書

平成 年 月 日

鹿児島大学大学院

理工学研究科長 殿

請求者 住所 _____

電話番号 _____ - _____ - _____

(郵送請求の場合必ず記入してください。)

氏 名 _____

選抜の方法 (該当選抜に を付し、所要事項を記載
してください)

- ・ 一般選抜
- ・ 社会人特別選抜
- ・ 外国人留学生特別選抜

専 攻 総合理工学専攻

受験番号 _____

私の入試成績について、情報の開示を請求します。

注意事項

1. 請求者は、本学大学院の受験生本人に限ります。(代理人による請求は認めません。)
2. 成績評価と合否の別を開示します。
3. 開示期間は、合格発表後2か月間とし、開示請求は平日(土・日・祝日を除く。)の9時から16時までの間受け付けますので、受験票を提示し、請求してください。
4. 郵送による場合、「大学院入試情報開示請求書」、「鹿児島大学理工学研究科(博士後期課程)受験票」及び返信封筒(長3形封筒に本人の住所、氏名を明記し、書留郵便料に相当する切手(392円)を貼った返信用封筒)を同封し、理工学研究科等研究科・工学系学務課大学院係に請求してください。
5. 受験票を紛失した場合は、本人を確認できる身分証明書等を提示(同封)してください。

目 次 (CONTENTS)

鹿児島大学大学院 理工学研究科 博士後期課程学生募集要項

(Graduate School of Science and Engineering (Doctoral Course) Application Procedures)

・外国人留学生特別選抜

(Application Procedures For international students Admission)

1. 募集人員 (Admission Capacity)	12
2. 出願資格 (Qualifications for Application)	12
3. 出願手続 (Application Procedure)	14
4. 出願書類等 (Application Documents)	14
5. 選抜日程等 (Selection Schedule)	18
6. 選抜方法 (Screening)	18
7. インターネットによる口述試験について (Oral Examination via the Internet)	18
8. 合格発表 (Notification of Results)	18
9. 入学手続 (Enrollment Procedure)	20
10. 全般的な注意事項 (General Instructions)	20
11. 障害のある入学志願者の事前相談について.....	22
(Consultation in advance for applicants with disabilities)	
12. 大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例について.....	22
(Special teaching programs as specified in Article 14 of the Standards for the Establishment of Graduate Schools)	
13. 長期履修学生制度について (Registration extension system)	24
14. 出願に係る個人情報保護について (Privacy Policy)	24
15. 入試成績に関する個人情報の開示.....	24
(Disclosure of personal information in relation to examination results)	

博士後期課程の概要 (Guide for Doctoral Course)	29
---------------------------------------------	----

平成28年度入学者選抜に関する入試状況.....	49
(Statistics (results) of the Admission Procedure for the Fiscal Year 2016)	

本要項に添付されている出願に必要な本研究科所定の用紙

(The following forms are included in the application kit)

・外国人留学生特別選抜用 (For international students)

別紙様式7 入学志願票・受験票・写真票

(Form 7 Application for Admission・Identification for Examination・Photograph sheet)

別紙様式8 履歴書

(Form 8 Personal History)

別紙様式9 修士学位論文要旨又は研究経過報告書

(Form 9 Summary of Master's Thesis or Interim Report of Thesis Research)

別紙様式10 研究計画書

(Form 10 Research Plan)

別紙様式11 推薦書

(Form 11 Letter of Recommendation)

別紙様式12 入学試験出願資格認定審査調書

(Form 12 Summary of Academic and Professional Activities)

II. 外国人留学生特別選抜

1. 募集人員

専攻名	コース	募集人員	
		2016年10月入学	2017年4月入学
総合理工学専攻	基盤研究コース	若干人	若干人
	先端科学技術コース		

募集は総合理工学専攻で行います。なお、コースは、入学後に指導教員と相談のうえ希望するコースの届出を行い、本研究科において決定されます。

2. 出願資格

日本国籍を有しない者で、次のいずれかに該当するものです。

日本の大学における修士の学位又は専門職学位を有する者及び2016年10月入学については、2016年9月、2017年4月入学については、2017年3月までに授与される見込みの者

外国の大学において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2016年10月入学については、2016年9月、2017年4月入学については、2017年3月までに授与される見込みの者

外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2016年10月入学については、2016年9月、2017年4月入学については、2017年3月までに授与される見込みの者

我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2016年10月入学については、2016年9月、2017年4月入学については、2017年3月までに授与される見込みの者

国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び2016年10月入学については、2016年9月、2017年4月入学については、2017年3月までに授与される見込みの者

文部科学大臣の指定した者〔平成元年文部省告示第118号（注1）参照〕

本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者〔（注2）参照〕

（注1）出願資格に該当する者とは、大学卒業後、大学、研究所等において2年以上研究に従事し、かつ、研究業績を証明する書類（著書、学術論文、研究報告書、特許等）により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者。

（注2）出願資格に該当する者とは、次の(a)、(b)のいずれかに該当するものとします。

(a) 大学卒業後、科学・技術関係の分野で2年以上業務に従事し、かつ、業務経験を証明する書類（著書、学術論文、研究報告書、特許等）により、本研究科において修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者。

(b) 科学・技術関係の分野の業務に従事し、学歴及び業務経験を証明する書類（著書、学術論文、研究報告書、特許等）により、本研究科において修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時までに24歳に達する者。

出願資格⑥又は⑦により出願する者は、下記の書類を大学院係に提出し、出願資格の審査を受けなければなりません。

2016年10月入学及び2017年4月（第一次募集）入学については、出願資格審査に関する書類を2016年6月15日(水)から2016年6月17日(金)までに、提出してください。郵送の場合も2016年6月17日(金)17時必着とします。

2017年4月（第二次募集）入学については、出願資格審査に関する書類を2016年11月24日(木)から2016年11月25日(金)までに、提出してください。郵送の場合も2016年11月25日(金)17時必着とします。

(a) 本研究科所定の「入学試験出願資格認定審査調書」（別紙様式12、No.1～No.6）

(b) 研究業績、又は業務経験を証明する書類

(c) 最終出身学校の卒業証明書及び最終出身学校の学校長が発行し、厳封した成績証明書

なお、出願資格審査の結果は、本人宛に通知します。

その他出願資格について不明な点があれば、書類を提出する前に大学院係に問い合わせてください。

鹿児島大学理工学研究科等研究科・工学系学務課大学院係

〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目21番40号 電話 (099) 285-3058 FAX (099) 285-3410

E-mail: daigakuin@eng.kagoshima-u.ac.jp

II. APPLICATION PROCEDURES FOR INTERNATIONAL STUDENTS ADMISSION

1. Admission Capacity

Course	Major	Admissions	
		Admission in October 2016	Admission in April 2017
Interdisciplinary Department of Science and Engineering	Foundations in Research	A few	A few
	Advanced Studies in Science and Technology		

For the purpose of application, please select "Interdisciplinary Department of Science and Engineering".

Upon matriculation, you will consult with your advisor to decide between the Foundation in Research or Advanced Studies in Science and Technology majors.

2. Qualifications for Application

Applicants should not hold Japanese nationality and must belong to one of the following categories.

Those who have already received or are expected to receive a Master's degree or a professional degree from a Japanese university by September, 2016 for Admission in October, 2016, or by March, 2017 for Admission in April, 2017.

Those who have already received or are expected to receive a degree, which is equivalent to a Master's degree or a professional degree of a Japanese university, from a university outside Japan by September, 2016 for Admission in October, 2016, or by March, 2017 for Admission in April, 2017.

Those who while residing in Japan have completed a correspondence program from a foreign school and have already received or are expected to receive by September, 2016 for Admission in October, 2016, or by March, 2017 for Admission in April, 2017 a degree which is equivalent in Japan to a Master's degree or a professional degree.

Those who while residing in Japan have completed a program at a foreign college or university located in Japan which has been accredited by the educational system of that particular country as a postgraduate school and is appointed by the Japanese Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology, and that upon completion of such program have received or are expected to receive by September, 2016 for Admission in October, 2016, or by March, 2017 for Admission in April, 2017 a degree which is equivalent in Japan to a Master's degree or a professional degree.

Those who have already received or are expected to receive the equivalent of a Master's degree by September, 2016 for Admission in October, 2016, or by March, 2017 for Admission in April, 2017 through course completion at the United Nations University as prescribed in Article 1 (2) of the Act on Special Measures Incidental to the Enforcement of the Agreement between the United Nations and Japan with respect to the United Nations University (Act No. 72 of 1976), which was established under the December 11, 1972 resolution of the General Assembly of the United Nations.

Those who are specially designated by the Japanese Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology. (See Note 1)

Those who are approved for achievements in academic and professional activities according to the selection criteria of the Graduate School of Science and Engineering, Kagoshima University, to have an academic standard equivalent to or above of a Master's degree or a professional degree holder. (See Note 2)

Note 1: Qualification can be applied for by those who have been engaged for more than two years in research at a university or a research institute after graduation from a university, and have equivalent academic standard to those who have a Master's degree or a professional degree. This recognition is judged by the Graduate School of Science and Engineering, Kagoshima University, on the basis of his/her research achievements such as publications, academic papers, academic reports and/or patents.

Note 2: Qualification can be applied for by those who meet one of the following academic backgrounds:

- Those who have been engaged for more than two years in any field of science and engineering after graduation from a university, may be approved by the Graduate School of Science and Engineering, Kagoshima University, to have equivalent academic standard to those who have a Master's degree or a professional degree. This recognition is judged on the basis of his/her achievements in science and engineering such as publications, academic papers, academic reports and/or patents.
- Those who have been engaged in any field of science and engineering, may be approved by the Graduate School of Science and Engineering, Kagoshima University, to have equivalent academic standard to those who have a Master's degree or a professional degree, and are 24 years old or over at enrollment. This recognition is judged on the basis of his/her educational background and achievements in science and engineering such as publications, academic papers, academic reports and/or patents.

Applicants who wish to apply for admission under category ⑥ or ⑦ must submit the following documents to the admissions office.

For entrance in October 2016 or April 2017 (first application), documents for screening must be received between Wednesday, 15th June 2016 and Friday, 17th June 2016. Documents sent by post must arrive by 17:00 on Friday, 17th June 2016.

For entrance in April 2017 (second application), documents for screening must be received between Thursday, 24th November 2016 and Friday, 25th November 2016. Documents sent by post must arrive by 17:00 on Friday, 25th November 2016.

- Summary of academic and professional activities (use the prescribed form: Form 12, No.1-No.6)
- Copies of documents, such as reprints of publications, in connection with achievements in science and engineering
- Graduation certificate of the last school attended, Certified academic record which is an official transcript of the last school attended (in a sealed envelope)

Applicants will be notified of the decision by mail.

For further inquiries about qualification for application, contact the admissions office before submitting the documents. Telephone inquiries can be entertained only in Japanese.

Research Administration, Graduate School of Science and Engineering, Kagoshima University
1-21-40 Korimoto, Kagoshima, 890-0065, Japan TEL: + 81-99-285-3058 FAX: + 81-99-285-3410
E-mail: daigakuin@eng.kagoshima-u.ac.jp

3. 出願手続

(1) 出願期間

(a) 2016年10月入学及び2017年4月(第一次募集)入学については、2016年7月26日(火)から2016年7月28日(木)までに提出してください。郵送の場合も2016年7月28日(木)17時必着とします。

2017年4月(第二次募集)入学については、2017年1月10日(火)から2017年1月12日(木)までに提出してください。郵送の場合も2017年1月12日(木)17時必着とします。

(b) 直接持参する場合の受付時間は、各日、9時から17時までです。

(c) 郵送にする場合は書留郵便とし、封筒の表に「理工学研究科博士後期課程願書在中」と朱書きしてください。

(2) 出願書類提出先及び問合せ先

志願者は、下記の出願書類等を取りそろえ、所定の期日までに提出してください。

鹿児島大学理工学研究科等研究科・工学系学務課大学院係

〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目21番40号 電話 (099) 285-3058 FAX (099) 285-3410

E-mail: daigakuin@eng.kagoshima-u.ac.jp

4. 出願書類等

(1) 下記の出願書類は、日本語又は英語で作成すること

出 願 書 類 等	提出を要する志願者	注 意 事 項
1 入 学 志 願 票 受 験 票 写 真 票 履 歴 書	全 志 願 者	本研究科所定の用紙(別紙様式7)、(別紙様式8)に必要事項を記入してください。写真票に貼付する写真は、出願前3ヶ月以内に撮影した上半身・脱帽・正面向きの写真(縦4cm×横3cm)を所定欄に貼付してください。
2 修了(見込)証明書等	出願資格 , , , 該 当 者	出身大学長(研究科長)が発行した博士前期課程又は修士課程修了(見込)証明書
	出願資格 ,	最終出身学校長等が発行した卒業証明書。
3 成 績 証 明 書	出願資格 , , , 該 当 者	最終出身学校長等が発行し、厳封したもの。
	出願資格 ,	最終出身学校の学校長が発行し、厳封したもの。 【資格審査時に提出】
4 修士学位論文要旨又は研究経過報告書	出願資格 , , , 該 当 者	修士学位論文を提出した者は、その要旨、博士前期課程又は修士課程修了見込みの者はその研究の進捗状況を本研究科所定用紙(別紙様式9)を用いて記入してください。 関連した論文または学術講演がある場合はそれらのコピーを添付してください。
5 研 究 計 画 書	全 志 願 者	希望する研究のテーマ、目的及び構想について、希望する研究指導教員と相談の上、本研究科所定の用紙(別紙様式10)に1,000字(英語の場合400語)以内で記入してください。
6 推 薦 書	全 志 願 者	本研究科所定の用紙(別紙様式11)により、出身大学又は最終出身学校の指導教員あるいは勤務先の所属長等が作成し、厳封したもの。
7 住民票(写)又はパスポート(写)	出願者のうち、日本国籍をもたないもの	市区町村長の交付する在留資格が記載された住民票の写し(日本国内在住の外国人の場合のみ)又はパスポートの写し(「受験」のために入国する場合)を提出してください。
8 検 定 料	以下の者は不要 国費外国人留学生 本学の大学院修士課程(博士前期課程を含む。)の修了見込み者及び修了後、3年以内に本研究科博士後期課程を受験する者	30,000円 入学検定料払込書(最終頁)により、郵便局窓口で払込み後、出願書類に【振替払込受付証明書(お客さま用)】を添えてください。 外国政府派遣留学生等に関して、留学生からの申請があった場合、検定料を免除します。ただし、外国の政府等から検定料が支給されている場合は適応しません。
9 受験票等送付用封筒	全 志 願 者	【受験票等送付用】 市販の封筒(長形3号、12cm×23.5cm)に住所・氏名・郵便番号を記入し362円切手を貼付したもの。国外の場合は、航空郵便物25グラム相当の国際返信切手を同封すること。(出願書類を持参する者は不要)

3. Application Procedure

- (1) Application period
 - (a) For entrance in October 2016 or April 2017 (first application), please submit your application between Tuesday, 26th July 2016 and Thursday, 28th July 2016. Applications sent by post must arrive no later than 17:00 on Thursday, 28th July 2016.
For entrance in April 2017 (second application), please submit your application between Tuesday, 10th January 2017 and Thursday, 12th January 2017. Applications sent by post must arrive by 17:00 on Thursday, 12th January 2017.
 - (b) If delivering in person, please hand in between 9:00 and 17:00 on the above dates.
 - (c) If sending the application by post, please use registered mail and write “Enc. Application for Doctoral Course, School of Science and Engineering” on the front of the envelope.
- (2) Applications and enquiries should be addressed to:
Graduate Admissions Officer, School of Science and Engineering, Kagoshima University, Korimoto 1-21-40, Kagoshima-shi, 890-0065 Japan
Tel: +81-(0)99-285-3058 Fax: +81-(0)99-285-3410
Email: daigakuin@eng.kagoshima-u.ac.jp

Applicants should ensure all relevant documents listed below arrive during the specified period.

4. Application Documents

- (1) Submit following documents filled in either Japanese or English

Application Forms and Documents		Category of Applicants	Notes
1	Application for Admission, Identification for examination, Photograph Sheet, Personal History	All applicants	Use the prescribed form (Form 7 for the application for admission, and Form 8 for the personal history) and paste your passport-size photograph (hatless, facing forward, 4cm × 3cm, taken within 3 months) as indicated.
2	Certificate of Master's Degree (obtained or expected)	Applicants corresponding to Qualification , , , or	The certificate must be an official document.
		Applicants corresponding to Qualification or	Submit graduation certificate of the last school attended.
3	Certified Academic Record	Applicants corresponding to Qualification , , , or	Submit official transcript of both graduate school and universities attended (in a sealed envelope).
		Applicants corresponding to Qualification or	Submit official transcript of the last school attended (in a sealed envelope). It must be submitted at the time of application for recognition of Qualification.
4	Summary of Master's Thesis or Interim Report of Thesis Research	Applicants corresponding to Qualification , , , or	Submit a summary of Master's thesis or an interim report of thesis research. Use Form 9. Attach any relevant theses or lectures.
5	Research Plan	All applicants	Use Form 10 and state the subject, aim, method and schedule of the intended research in either Japanese (about 1000 characters) or English (about 400 words). Before proceeding with the application, applicants must choose an academic adviser who has agreed to supervise your work and discuss the plan of study with the adviser.
6	Letter of Recommendation	All applicants	The letter of recommendation must be a confidential reference, in a sealed envelope from either the last academic adviser or a recent supervisor of the applicant's professional career. Use Form 11.
7	Copy of a Certificate of Residence	All applicants	Foreign applicants must submit a “Copy of a certificate of residence” is sued by the head administrator of the city or other district in which his/her status of residence is stated. Overseas applicants coming to Japan for the entrance examination must submit a copy of their passport
8	Examination Fee	The following applicants are exempted. • International students who receive a Japanese Government Scholarship. • Students who have completed or expect to complete a Master's program at Kagoshima University and intend to proceed to a Doctoral program within 3 years are exempted from the admission fee.	¥30,000, Attach the Certificate of Transfer Payment (copy for customer) to the application documents after paying the fee at the Post Office using the Entrance Examination Payment form at the back of this booklet. Foreign-government sponsored students who apply for an exemption from the admission fee will be granted an exemption. However, students receiving the admission fee from their government will not be exempted.
9	Return Envelopes	All applicants	[For the examination admission card] This return envelope is a self-addressed envelope of 12cm × 23.5cm affixed with a ¥362 stamp. In case the address is outside Japan, an international reply coupon for airmail postage for a letter of 25 grams must be enclosed. (If the application documents are brought to the admissions office by the applicant in person, these are not necessary.)

(2) 出願書類等に関する留意事項

- (a) 出願書類の不備のものは受理されないので、記載事項に記入漏れ、誤記のないように十分注意してください。
- (b) 受理した出願書類等は、いかなる理由があっても返還しません。
- (c) 提出書類の記載事項が事実と相違していることが判明した場合には、入学を取り消すことがあります。
- (d) 出願後「連絡先住所」に変更があった場合には、速やかに連絡してください。
- (e) 出願書類を受付後、本学から受験票を送付します。出願期間を一週間過ぎても手元に届かない場合は、大学院係に問い合わせてください。

(3) 検定料の納入について

(a) 払込方法

検定料払込書の大学院志願者の研究科名、専攻名、博士課程（博士後期）等の別、おところ、おなまえ（フリガナ）、電話番号を黒のボールペンで正確に記入すること。

郵便局の窓口で、願書受付期間内に払込みにて納付してください。

郵便普通為替証書や現金での納付はできません。

A T M（現金自動預入払出機）での払込みはできません。

払込後、【振替払込受付証明書（お客さま用）】（日附印のないものは無効）を出願書類に同封してください。また、払込票は各自で保管ください。

(b) 留意事項

検定料が払込まれていない場合、【振替払込受付証明書（お客さま用）】が出願書類に同封されていない場合、【振替払込受付証明書（お客さま用）】に日附印がない場合は、入学願書は受理しません。

既納の検定料は次の場合を除き、いかなる理由があっても返還いたしません。

ア．検定料を払込んだものの、出願しなかった場合（出願書類を提出しないまま受付期限が終了したり、書類不備等により出願書類が受理されなかった場合）。

イ．誤って検定料を二重に払込んだ場合。

(2) Keep in mind the following items concerning the application documents.

- (a) Incomplete or incorrect application forms and documents will not be accepted.
- (b) The application documents will not be returned, once they are received by the admissions office.
- (c) Admission may be cancelled if the applicants have made false entry in the application documents.
- (d) Contact the admissions office as soon as possible if applicant's address is changed after submitting the application forms.
- (e) Identification for Examination will be sent by mail after the application is accepted. Contact Research Administration if such mail does not arrive in a week after the close of the application period.

(3) About payment of an examination fee

(a) How to pay

The Division, Major, Applicant's name, Address and Telephone Number are to be filled with accuracy in the Entrance Examination Payment Form by using black ballpoint pen.

Please pay the fee by postal transfer at the Post Office, within the application period.

Postal order (money order) and cash payments are not possible.

Payments by ATM (automated teller machine) are not possible.

After paying, enclose the Certificate of Transfer Payment (copy for customer) with the application documents (certificates without the payment's Date seal are invalid) and keep the payment receipt for yourself.

(b) Notice

Application documents will not be accepted if the entrance examination fee has not been paid, if the Certificate of Transfer Payment (copy for customer) is not enclosed, or if the Certificate of Transfer Payment (copy for customer) has no date seal stamped on it.

The Entrance Examination Fee will not be refunded under any circumstance except one of the following:

a. Application is not made after the examination fee is paid.

(In case of the documents not being accepted due to submission after the application period or due to incomplete documentation, etc.)

b. Payment is unintentionally duplicated.

5. 選抜日程等

	2016年10月入学	2017年4月入学 (第1次募集)	2017年4月入学 (第2次募集)
出願資格審査申請	2016年6月15日(水) ～17日(金) 17時	2016年6月15日(水) ～17日(金) 17時	2016年11月24日(木) ～25日(金) 17時
出 願 期 間	2016年7月26日(火) ～28日(木) 17時	2016年7月26日(火) ～28日(木) 17時	2017年1月10日(火) ～12日(木) 17時
試 験 日 ¹	2016年8月22日(月) ～24日(水)	2016年8月22日(月) ～24日(水)	2017年2月1日(水) ～3日(金)
合 格 発 表	2016年8月31日(水) 15時(予定)	2016年8月31日(水) 15時(予定)	2017年2月15日(水) 15時(予定)
入 学 手 続 期 間	2016年9月15日(木) ～16日(金)	2017年3月9日(木) ～10日(金)	2017年3月9日(木) ～10日(金)

¹ 試験日は上記期間のうち本研究科が指定する1日です。試験日時等の詳細については出願後に通知します。

² 第2次募集は、第1次募集で募集人員に満たない場合、実施します。第2次募集の実施については、11月以降のホームページ(http://grad.eng.kagoshima-u.ac.jp/doc_info/)で公表します。

6. 選抜方法

入学者の選考は、学力検査及び書類審査により行い、学力検査としては口述試験を課します。

(1) 学力検査の内容

外国人留学生特別選抜(口述試験)

口述試験は、出願資格、
、
、
に該当する者にあつては、修士論文、志望する専攻の基礎的な知識、研究計画書等について行います。

出願資格、
に該当する者にあつては、提出されたこれまでの研究・技術業績、志望する専攻の基礎的な知識、研究計画書等について行います。

(2) 書類審査としては、出願時に提出された書類等により審査します。

(3) 試験場

鹿児島大学工学部(鹿児島市郡元一丁目21番40号)

鹿児島大学理学部(鹿児島市郡元一丁目21番35号)

試験室の場所等の詳細は、試験の前日、工学部共通棟と理学部掲示板に掲示します。

7. インターネットによる口述試験について

海外に在住し、かつ、受験のための来学が困難と判断される志願者は、口述試験をインターネットを用いて受験することができる場合があります。インターネットを用いた口述試験の受験を希望する者は、次の申請期間に希望指導教員を通して、申請書等を研究科・工学系学務課大学院係へ提出してください。

申請期間

(1) 2016年10月入学及び2017年4月(第一次募集)入学

2016年6月15日(水)～6月17日(金)17時(必着)

(2) 2017年4月(第二次募集)入学

2016年11月24日(木)～11月25日(金)17時(必着)

8. 合格発表

合格者の受験番号を工学部共通棟と理学部掲示板に掲示するとともに、合格者には合格通知書を送付します。

また、鹿児島大学大学院理工学研究科ホームページ(http://grad.eng.kagoshima-u.ac.jp/doc_info/)にも合格者の受験番号を掲載します。

電話等による可否の照会には応じません。

5. Selection Schedule

	Admission in October 2016	Admission in April 2017 (1st application period)	Admission in April 2017 (2nd application period)
Application for preliminary Qualification Examination	From June 15, 2016 to June 17, 2016 5:00p.m.	From June 15, 2016 to June 17, 2016 5:00p.m.	From November 24, 2016 to November 25, 2016 5:00p.m.
Application period	From July 26, 2016 to July 28, 2016 5:00p.m.	From July 26, 2016 to July 28, 2016 5:00p.m.	From January 10, 2017 to January 12, 2017 5:00p.m.
Date of Examination	From August 22, 2016 to August 24, 2016	From August 22, 2016 to August 24, 2016	From February 1, 2017 to February 3, 2017 5:00p.m.
Notification of Results	August 31, 2016 3:00 p.m.	August 31, 2016 3:00 p.m.	February 15, 2017 3:00 p.m.
Enrollment Procedure	From September 15, 2016 to September 16, 2016	From March 9, 2017 to March 10, 2017	From March 9, 2017 to March 10, 2017

¹ Each lab will hold the examination for one full day during the period stated above.

You will be notified of the details concerning the exact time, date and place of the examination after your application has been accepted.

² The second application period will be held if places are still available after the first application period. Information about the second application will be posted on the homepage (http://grad.eng.kagoshima-u.ac.jp/doc_info/) from November.

6. Screening

Applicant selection will be based on academic ability and document screening. Academic ability will be tested with an oral examination

(1) Contents of the academic ability exam

Selection for international students (oral examination)

For those applying under category , , , or , the examination will be based on the applicant's Master's thesis, fundamental knowledge of the preferred department, and future research plan.

For those applying under category or , the examination will be based on previous research and engineering achievements, fundamental knowledge of the preferred department, and future research plan.

(2) Document screening will be based on the documents submitted at the time of application.

(3) Examination venue

Faculty of Engineering, Kagoshima University. (1-21-40 Korimoto, Kagoshima, Japan)

Faculty of Science, Kagoshima University. (1-21-35 Korimoto, Kagoshima, Japan)

Details of the examination venues will be posted at the "Kyotsutou" of Faculty of Engineering and Faculty of Science on the day before the examination.

7. Oral Examination via the Internet

Applicants who live overseas and have a justifiable reason for being unable to come over to the campus may take the oral examination via the Internet.

In order to apply for the oral examination via the Internet, submit your application and supporting documents to the Research Administration, Graduate School of Science and Engineering, through your referring academic adviser.

Application Period

(1) Admission in October 2016 or April 2017 (1st)

From June 15, 2016 to June 17, 2016.

(2) Admission in April 2017 (2nd)

From November 24, 2016 to November 25, 2016.

8. Notification of Results

The identification numbers of successful candidates will be posted at the "Kyotsutou" of the Faculty of Engineering and on the bulletin boards of the Faculty of Science, and also be sent to successful applicants by mail. In addition, the identification numbers of successful candidates will be posted on the Kagoshima University Graduate School of Science and Engineering homepage (http://grad.eng.kagoshima-u.ac.jp/doc_info/).

Inquiries about the results by other means such as telephone, etc, will not be accepted.

9. 入学手続

(1) 提出書類

宣誓書、在学保証書、卒業（修了）証明書、成績証明書

(2) 納付金等

入学料.....282,000円

授業料.....267,900円（年額535,800円）

納付金改定が行われた場合は、改定時から新料金が適用されます。

(注1) 国費外国人留学生は入学料、授業料とも不要です。

(注2) 本学の大学院修士課程（博士前期課程を含む。）の修了見込み者及び修了後、3年以内に本研究科博士後期課程に進学する者は、入学料は不要です。

(注3) 外国政府派遣留学生等に関して、留学生からの申請があった場合、入学料を免除します。

ただし、外国の政府等から入学料が支給されている場合は適用しません。

(注4) 入学料、授業料の納付が経済的理由により困難で、かつ学業優秀な者には、選考の上、全額または半額の免除が認められる制度があります。

(3) 入学手続期間等

入学手続きの日時及びその他必要な事項は、合格者へ通知します。

10. 全般的な注意事項

(1) 志願者は、願書提出前に研究指導を希望する教員と連絡を取り、教育研究の内容などについて、十分相談しておいてください。

(2) 学力検査の際には、必ず受験票を持参してください。

(3) 入学試験に関する照会は、所要の切手を貼付した返信用封筒を同封し、鹿児島大学理工学研究科等研究科・工学系学務課大学院係あてに提出してください。

9. Enrollment Procedure

(1) Documents to be submitted

A written oath, a guarantee of registration, a diploma (graduation certificate) and certified academic records

(2) Payment of fees

Admission fee: 282,000 yen

Tuition: 267,900 yen per semester (535,800 yen annually)

If the payment of fees are revised, then you will have to pay the revised amount.

Notes:

1. International students who receive a Japanese Government Scholarship are exempted from both the admission and tuition fees.
2. Students who have completed or expect to complete a Master's program at Kagoshima University and intend to proceed to a Doctoral program within 3 years are exempted from the admission fee.
3. Foreign-government sponsored students who apply for an exemption from the admission fee will be granted an exemption. However, students receiving the admission fee from their government will not be exempted.
4. In certain cases, such as the student having difficulty paying the admission and tuition fees for financial reasons; the student is academically gifted, the student may be eligible, after consideration, for a full or 50% exemption from fees.

(3) Enrollment period

Successful candidates will be notified of the dates for enrollment and other related items.

10. General Instructions

- (1) Applicants are strongly advised to have close contact with their preferred academic adviser at our graduate school and discuss their Doctoral program before submitting the application documents.
- (2) Applicants should bring their own Identification for Examination on the date of examination.
- (3) Any inquiries about the entrance examination should be addressed to Research Administration, Graduate School of Science and Engineering, Kagoshima University. Please enclose a stamped, self-addressed envelope.

11. 障害のある入学志願者の事前相談について

本研究科に入学を志願する者で、障害（次表参照）がある場合は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、あらかじめ下記の大学院係へ相談してください。

区 分	障 害 の 程 度
視 覚 障 害 者	両眼の視力がおおむね0.3未満又は視力以外の障害が高度のもので、拡大鏡等を使用しても文字等を認識することが不可能又は著しく困難な程度のもの
聴 覚 障 害 者	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のもので、補聴器等を使用しても通常の話声を理解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢 体 不 自 由 者	1. 肢体不自由の状態が、補装具を使用しても歩行等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2. 前号の程度未満で、常時の医学的な観察指導を必要とする程度のもの
病 弱 者	1. 疾患の状態（慢性の呼吸器系疾患等）が、継続して医療又は生活規則を必要とする程度のもの 2. 身体虚弱の状態が、継続して生活規制を必要とする程度のもの

（注）学校教育法施行令第22条の3の規定に準拠した。

（1）時期

相談の内容によっては、本研究科の入学者選抜試験までに対応できず、特別な配慮が講じられないこともありますので、なるべく出願期間の数日前までに相談してください。

（2）方法

電話での相談又は本研究科での相談いずれでもかまいませんが、場合によっては下記事項を記載した書類(様式任意)を提出していただく場合があります。

志願する研究科の専攻名、本人の氏名、生年月日

障害の種類、程度（医師の診断書が必要な場合があります。）

受験の際、特別な配慮を希望する事項及び内容

大学等在学中にとられていた特別な配慮

日常生活の状況

本人の現住所及び連絡先電話番号

（3）問い合わせ先

鹿児島大学理工学研究科等研究科・工学系学務課大学院係

電話 099 - 285 - 3058

FAX 099 - 285 - 3410

12. 大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例について

近年、大学院における社会人研究者、技術者等の再教育への要望が高まっていますが、通常の方法のみで大学院教育を実施した場合、社会人研究者、技術者等はその勤務を離れて修学することが必要となるため、大学院教育を受ける機会が制約されがちです。

このため、大学院設置基準第14条では、「大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適切な方法により教育を行うことができる。」旨規定され、社会人研究者、技術者等の修学に特別措置を行うことができるよう配慮がなされています。

これを踏まえ、理工学研究科では、大学院での履修を希望する社会人に対し、同条に定める特例による教育を実施しています。

11. Consultation in advance for applicants with disabilities

Applicants with disabilities (refer to the list below) need to consult the admissions office in advance, since special considerations may be needed for taking examinations and studying on this Graduate Course.

Category	Extent of disability
Visually impaired	Visual acuity lower than approximately 6/20 in both eyes, or high extent of eye dysfunction other than eye sight and impossibility or remarkable difficulty in recognizing characters and other printed materials even with magnifying glass or other reading aids.
Hearing impaired	Hearing level equal to or greater than 60 decibels in both ears and impossibility or remarkable difficulty in understanding a normal speaking voice even with the use of a hearing aid.
Orthopedically impaired	1. Impossibility or difficulty in carrying out basic movements in daily life (such as walking) due to physical disabilities, even with the aid of medical equipment. 2. Orthopedic impairments that do not reach the severity described in the previous item but that require constant medical observation and counseling.
Invalid	1. Chronic diseases (such as respiratory diseases) that require continuous medical treatment or regimen. 2. Physically weak conditions that require being on a regimen.

Note; Based on regulation 3, Article 22 of School Education Legal Ordinance

(1) Period of inquiries

Since, depending on the nature of your consultation, we may not be able to respond and take the special consideration by the time of the screening test, please consult several days in advance of the application time.

(2) Method of inquiry

You can either ask by phone or at the office desk. However, depending on your case, you may be requested to submit the documents described in the items below (free-format)

Preferred field and division, name, date of birth

Type and extent of disability (need to submit medical certificate).

The special considerations you wish for when taking examinations.

Specify the special consideration you were having at your university.

Description of your daily life conditions.

Current address and phone number.

(3) Please address your inquiries to:

Research Administration, Graduate School of Science and Engineering, Kagoshima University

T e l + 8 1 - 9 9 - 2 8 5 - 3 0 5 8

F a x + 8 1 - 9 9 - 2 8 5 - 3 4 1 0

12. Special teaching programs as specified in Article 14 of the Standards for the Establishment of Graduate Schools

Recent years have seen an increasing number of researchers and engineers in employment hoping to study at graduate school. However, since these researchers and engineers have to combine work and study, under the normal postgraduate education system there are limited chances for them to undertake postgraduate study. As such, Article 14 of the Standards for the Establishment of Graduate Schools states that “graduate school courses may, when deemed necessary, provide education by such means as offering classes or research guidance in the evenings or at other specified times or periods, or by other appropriate methods,” thus ensuring special measures are in place to enable working students, engineers, etc to carry out their studies.

To this end, the Graduate School of Science and Engineering provides an education in line with these special provisions for working students wishing to obtain a postgraduate degree.

13. 長期履修学生制度について

理工学研究科には、長期履修学生制度があります。これは職業を有している等の事情により、標準修業年限3年で修了することが困難な大学院生が、標準年限を超えて一定の期間（4年または5年）にわたり、計画的に履修し、課程を修了することをあらかじめ申請する場合に、その計画的な履修を認定する制度です。

なお、長期履修学生の授業料年額は、一般学生が標準修業年限在学した場合の授業料総額を、長期履修学生として許可された在学年限で除した金額となります。

希望者には入学手続の際に必要な書類を渡しますので、指導予定教員と相談のうえ大学院係へお越しく下さい。

14. 出願に係る個人情報保護について

個人情報保護に関しては、以下のとおり取り扱いますのでご了承願います。

1. 利用目的

出願にあたって提供された氏名、住所その他個人情報は、次に掲げる目的に利用します。

- (1) 入学者選抜、合格発表、入学手続など、入学までの一連の業務を行うため。
- (2) 入学後の学籍関係（学生証交付、各種学籍処理、証明書発行等）、修学関係（履修登録、学業成績等）及びそれらの連絡通知を行うため。
- (3) その他、本学の教育・研究・学生支援に必要な業務を行うため。

2. 第三者への個人情報の提供について

個人情報の第三者への提供は、次に掲げる場合に限りします。

- (1) 本学入学者について、名簿作成及び連絡通知等に使用するために本学の関連組織である学友会・同窓会等から名前、所属に限り照会に応じる場合。
- (2) 法令に基づき公的機関等の要求に応じる場合や出願者本人及び第三者の生命・身体・財産の権利利益を保護するために必要な場合は、本人の同意を取ることなく、個人情報を提供する場合があります。
- (3) 法律で定められた適正な手続きにより情報公開を求められた場合。

15. 入試成績に関する個人情報の開示

入試情報について、次のとおり開示します。

- (1) 受験者本人からの請求に基づき、当該受験者の入学試験における成績評価並びに可否の別を開示します。
- (2) 入試情報の開示期間は合格発表後2か月間です。（受付：平日の9時～16時）
- (3) 入試情報の開示は、口頭または書面で行います。
- (4) 請求方法は、次ページ様式「大学院入試情報開示請求書」と「鹿児島大学理工学研究科（博士後期課程）受験票」を提示し、請求してください。

なお「大学院入試情報開示請求書」は、窓口でも配布いたします。

- (5) 郵送による場合、「大学院入試情報開示請求書」、返信封筒（長3形封筒に本人の住所、氏名を明記し、書留郵便料に切手（392円）を貼った返信用封筒）及び「鹿児島大学理工学研究科（博士後期課程）受験票」を同封し、請求してください。
- (6) 受験票を紛失した場合は、本人を確認できる身分証明書等を提示（同封）してください。

請求先 〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目21番40号

鹿児島大学理工学研究科等研究科・工学系学務課大学院係

13. Registration extension system

The Graduate School of Science and Engineering has in place a system for extending registration. This system is used to approve the studies of postgraduate students who, due to such circumstances as being in employment, may find it difficult to complete their studies within the standard 3 years and who apply beforehand to complete their studies in a planned manner over a defined period (either 4 or 5 years).

Annual fees for students whose registration is extended will be calculated by dividing the total amount due, which will be the same as for students who complete their studies in 3 years, by the length of studies.

Students wishing to apply for an extension should consult with their preferred academic adviser and then contact a member of the Graduate School staff so that the relevant forms can be handed over at enrollment.

14. Privacy Policy

Please note that personal data will be handled in the following manner.

1. Purpose of Use

Submitted data such as names and addresses will be used for the following purposes.

- (1) To process admission examination, announcement of result and enrollment
- (2) To process and communicate school registration (issuance of student identification, registration and other certificates) and scholastic matters (sign-up, academic performance record, etc.)
- (3) To enable the university to handle matters required for education, research and student assistance activities

2. Disclosure of Personal Data to a Third Party

Personal data will be disclosed to a third party only when one or more of the following apply.

- (1) If an affiliated body such as a student union or alumni association needs information to make a student list or communicate with a particular student, only the name and place of work will be disclosed.
- (2) If required by law or public authorities, or if necessary to protect the life, physical safety and property rights of the applicant or a third party, personal data may be disclosed without prior consent of the applicant.
- (3) If information disclosure is required through a lawful procedure.

15. Disclosure of personal information in relation to examination results Information about the entrance examination shall be disclosed as described below

- (1) An applicant's breakdown of results and passing status shall be disclosed upon request by the applicant.
- (2) Disclosure of entrance examination information shall be available for a period of 2 months from the announcement of results. (Applications will be accepted Mon-Fri, 9:00-16:00).
- (3) Disclosure of information shall be carried out either orally or in writing.
- (4) To make an application, please fill in the "Application for Disclosure of Post-Graduate Entrance Examination Information" form on the following page and bring it together with your "Kagoshima University, Department of Science and Engineering (Doctoral Course) Examinee ID" to the address below.
- (5) If sending by mail, please send the "Application for Disclosure of Post-Graduate Entrance Examination Information", a self-addressed 12cm x 23.5cm affixed with a ¥392 stamp and your "Kagoshima University, Department of Science and Engineering (Doctoral Course) Examinee ID" to the address below.
- (6) If you have lost your examinee ID, please also include some other form of ID

Address: Graduate Admissions Officer,
Research Administration,
Department of Science and Engineering, Kagoshima University,
Korimoto 1-21-40,
Kagoshima
〒890-0065,

大学院入試情報開示請求書

平成 年 月 日

鹿児島大学大学院
理工学研究科長 殿

請求者 住所 _____

電話番号 _____
(郵送請求の場合必ず記入してください。)

氏 名 _____

選抜の方法 (該当選抜に を付し、所要事項を記載
してください)

- ・ 一般選抜
- ・ 社会人特別選抜
- ・ 外国人留学生特別選抜

専 攻 総合理工学専攻

受験番号 _____

私の入試成績について、情報の開示を請求します。

注意事項

1. 請求者は、本学大学院の受験生本人に限ります。(代理人による請求は認めません。)
2. 成績評価と可否の別を開示します。
3. 開示期間は、合格発表後2か月間とし、開示請求は平日(土・日・祝日を除く。)の9時から16時までの間受け付けますので、受験票を提示し、請求してください。
4. 郵送による場合、「大学院入試情報開示請求書」、「鹿児島大学理工学研究科(博士後期課程)受験票」及び返信封筒(長3形封筒に本人の住所、氏名を明記し、書留郵便料に相当する切手(392円)を貼った返信用封筒)を同封し、理工学研究科等研究科・工学系学務課大学院係に請求してください。
5. 受験票を紛失した場合は、本人を確認できる身分証明書等を提示(同封)してください。

Application for Disclosure of Post-Graduate Entrance Examination Information

Date / /

To: Head of Science and Engineering,
Kagoshima University Graduate School

Applicant Address _____

Phone number _____
(necessary when sending by post)

Name _____

Selection process (please circle one)

- General selection
- Special selection for those in employment
- Special selection for international students

Subject Interdisciplinary Department of
Science and Engineering

Examinee No. _____

**I hereby request disclosure of the information related to my results
in the entrance examination.**

NB

1. Applications are restricted to those who sat the exam. (Applications by proxy will not be accepted).
2. The results breakdown and passing status will be disclosed separately.
3. The disclosure period will be for 2 months from the announcement of results, with applications accepted between 9:00–16:00, Monday to Friday (excluding holidays).
4. If sending by mail, please send the “Application for Disclosure of Post-Graduate Entrance Examination Information”, a self-addressed 12cm x 23.5cm affixed with a ¥392 stamp and your “Kagoshima University, Department of Science and Engineering (Doctoral Course) Examinee ID” to the Graduate Admissions Officer, Research Administration, Department of Science and Engineering.
5. If you have lost your examinee ID, please also include some other form of ID.

博士後期課程の概要

Guide for Doctoral Course

2016年4月1日現在
April 1, 2016

コースの目的・目標

【基盤研究コース】

基盤研究コースでは、総合的な知識と倫理的判断力を持ち、理工学の幅広い分野で活躍できる研究者の養成を目的とし、次のような人材の育成を教育目標とする。

- 1) 物質の創成から製造プロセスの構築、さらにエネルギーの合理的利用をベースに環境との共生を考える広範な基礎知識をバックグラウンドに持ち、複雑・多様化する産業活動と自然環境の変化に柔軟に対応できる人材
- 2) 個別技術のハイテク化と、これらを統合した技術のシステム化で特徴づけられる複数の研究領域に関連した基礎知識を持ち、その特定の分野において最先端の知識を習得し、幅広い領域で独創的で高度な研究を展開できる人材
- 3) 生命の諸機能、生命と環境の共生的な関係、その生命を育んだ地球と宇宙（自然）の構造や変動についての広範な基礎知識をバックグラウンドに持ち、狭い専門領域に限ることなく様々な境界領域分野において最先端の知識を習得し、幅広い分野で自ら国際的に通用する研究を展開できる人材
- 4) 既存の知識や考え方に囚われることなく、複眼的な視点で革新的な方法により課題を解決できる、イノベーション人材

【先端科学技術コース】

先端科学技術コースでは、自然科学の確かな知識と問題解決能力を身に付け、またより柔軟な発想を生み出すために視野を持ち、各専門分野に関連する産業でのイノベーションの創出に貢献できる研究開発技術者（高度専門職業人）の養成を目的とし、次のような人材の育成を教育目標とする。

- 1) グローバルな視点から社会のニーズを把握し、サステナブルな社会を実現するために独創的な技術を提案できる人材
- 2) 社会が直面している少子、高齢化の中で、今後益々複雑・多様化する医療と福祉に貢献出来る能力を持ち、人の認知や生体システムも理解し、高い倫理観を持って医工学分野及び福祉工学分野に柔軟に対応できる人材
- 3) 人が安心・安全で活動しやすい生活空間の創造、自然環境の持続可能な維持・保全ならびにその脅威へ対応できる人材
- 4) 先進物質材料の基礎物性・機能性評価、構造・組織制御、製造プロセス、ナノ構造制御、機能性計測・解析、機能・特性を発現させるメカニズム、機能・特性の変化を予測するシミュレーション技術、再資源化など、先端的な基礎科学の知識を習得し、その先にあるものづくりにイノベーションをもたらすことのできる人材
- 5) 天文学や宇宙科学・地球科学あるいは宇宙工学についての広範な基礎知識をバックグラウンドに持ち、天体や宇宙・地球観測を目的とした機器やデータ処理システムの開発およびこれらの機器を用いた観測を実践的に行うことで、機器開発からその応用まで学際的な領域で独創的かつ高度な研究開発を展開できる人材

Course Objectives and Goals

【Foundations in Research】

The Foundations in Research aims to provide researchers an education that includes comprehensive knowledge and ethical judgment so that they will be able to contribute to a broad range of science and technology fields. To this end, our educational goals have been designed to develop the following human resources:

- 1) Graduates with a background in a wide range of basic knowledge, ranging from the ability to create new materials and design new manufacturing processes to the rational use of energy; and those who realize the importance of coexistence between human beings and nature so that they can adapt flexibly to increasingly complex and diversifying industrial activities and to changes in the natural environment.
- 2) Graduates with a basic knowledge in a multiple of different research fields characterized by the sophistication of discrete technologies and the technological systematization to integrate them; and those who seek to acquire the most advanced knowledge in their specialties and to pursue original and advanced research activities in a wide range of fields.
- 3) Graduates with a background in a wide range of basic knowledge, especially biological functions, symbiotic relations between life and the environment, and the structure of and the changes which happened to the earth and the universe (nature) which nurture life; and those who seek to acquire the most advanced knowledge not only in the rather narrow fields in which they specialize but also in various interdisciplinary fields; and also those who take the initiative in pursuing world-class research in a wide range of fields.
- 4) Graduates with an unfettered mind and thought who solve problems using a multiple of different perspectives and novel methods in order to drive innovation.

【Advanced Studies in Science and Technology】

The Advanced Studies in Science and Technology aims to provide R & D engineers (advanced professionals) with an education that engenders a broad knowledge in the natural sciences, an elevated problem-solving capacity, a flexible perspective and thinking, and an enhanced ability to contribute to generating innovations in the industries related to their specialties. Our educational goals have been designed to develop the following human resources:

- 1) Graduates with a global perspective who have a good understanding of social needs and can develop original technologies in order to make society more sustainable.
- 2) Graduates who have the skills required to make a contribution to increasingly complex and diversifying medical and welfare fields, to countering declining birth rates and to dealing with an aging population; and those understand human cognitive and biological systems, and work flexibly in the medical engineering and welfare engineering fields with high ethical standards.
- 3) Graduates who have the wherewithal and will to help produce a safe and secure living environment, maintain and preserve a sustainable natural environment, and counter the perils that threaten such an environment.
- 4) Graduates who acquire the knowledge of advanced basic science-advanced materials' basic property/functionality assessment, structure/organization control, manufacturing processes, nanostructure control, functionality measurement/analysis, function/property development mechanisms, simulation technology to forecast changes in function/property, and recycling-and drive innovation in the downstream manufacturing industry.
- 5) Graduates with a basic but wide ranging background knowledge in astronomy, space/earth science or space engineering; and those who will have the ability to develop equipment and data processing systems used in observation of stars, space and the earth, use them in actual observation and pursue original and advanced R&D activities in multidisciplinary fields ranging from equipment development to its application.

授 業 科 目 及 び 担 当 教 員 等

授業科目分野	授 業 科 目	担 当 教 員	担当教員の主な教育研究内容
物質生産科学分野	精密加工学特論	近 藤 英 二	エンドミル加工における振動・加工誤差の低減、難削材の高能率切削加工
	トライボロジー特論	上 谷 俊 平	塑性加工におけるトライボロジーと塑性変形機構解析
	固体力学特論	池 田 徹	固体力学の電子実装部品への応用、界面破壊力学、微細材料の応力・ひずみ計測評価
	機械材料学特論	駒 崎 慎 一	構造部材の高精度な余寿命評価のための新しい診断技術の開発
	相変態特論	足 立 吉 隆	3D4D解析で強化された人工知能を使った材料科学に焦点を当てる。
	生体機械工学特論	村 越 道 生	聴覚のメカニクスに関する基礎研究、聴覚疾患の診断技術や微小バイオマシンなどの応用研究
	材料物性特論	中 村 祐 三	金属、セラミック、複合材料の開発と機械的性質評価
	高エネルギー材料工学特論	佐 藤 紘 一	金属材料における高エネルギー粒子の照射効果
	電子デバイス特論	白 樂 善 ^{**} 則	高温超伝導体、高温超伝導薄膜の成膜プロセス、透明導電膜のプロセス
	微視的結晶成長プロセス工学	前 島 圭 剛	酸化物半導体材料の結晶成長とその評価および電子デバイス応用
	固体物性特論	奥 田 哲 治	強相関電子系物質の物性研究とその電子デバイス応用
	高分子材料精密合成特論	門 川 淳 一	バイオベース高分子材料の精密合成とナノ構造制御に関する研究
	非平衡統計力学特論	加 藤 龍 蔵	計算物理学、物性理論、複雑系
	量子物理学特論	藤 井 伸 平	第一原理コンピュータシミュレーションにより得られる電子状態を基礎とした、物質（結晶、薄膜、表面）の磁氣的・電氣的特性の解明および新規機能性物質の探索
	低温物理学特論	廣 井 政 彦	磁性体・超伝導体などのおもに低温での物性測定や新物質開発
	カオスとフラクタル特論	秦 浩 起	非線形物理学、特にカオスを中心とした非線形非平衡系の統計物理的研究
	磁性物理学特論	伊 藤 昌 和	磁氣的フラストレーションを持つ物質の熱力学的研究

* * は2018年3月又は2019年3月に退職予定の教員

Course Calender

Course of Study : Material Science and Production Engineering

Class Title	Faculty	Research Topics
Advanced Precision Machining	KONDO Eiji	Suppression of vibrations and reducing machining error in end milling process, highly efficient machining of difficult-to-cut materials
Advanced Tribology	KAMITANI Shunpei	Analysis of deformation process and tribology in metal forming process
Advanced Theory of Solid Mechanics	IKEDA Toru	Application of solid mechanics for electronic packaging, Interfacial fracture mechanics, Stress and strain measurement and evaluation of nano-micro-structures
Advanced Materials in Mechanical Engineering	KOMAZAKI Shin-ichi	Development of novel procedures for assessing remaining-life of structural components with higher accuracy
Theory of Phase Transformation	ADACHI Yoshitaka	My focus is lying on Artificial Intelligence-driven Materials Science that is enhanced by 3D/4D characterization.
Advanced Biomechanical Engineering	MURAKOSHI Michio	Basic research on hearing mechanics and the application of research findings to the development of hearing diagnostic devices and biomicromachines.
Advanced Lecture on Material Properties	NAKAMURA Yuzo	Development of metals, ceramics and composites and their mechanical properties
Advanced High Energy Materials Engineering	SATO Koichi	Radiation effects of high-energy particles in metallic materials
Advanced Electron Devices	^{★ ★} HAKURAKU Yoshinori	New High Temperature Superconductors, Superconducting thin films, New Transparent Conductors and film process
Microscopic Crystal Growth Processes	MAEJIMA Keigou	Crystal Growth and Characterization of Semiconducting Oxide Materials, and Development of Their Electric Devices
Solid State Physics	OKUDA Tetsuji	Physics and Device Application of Strongly Correlated Electron Materials
Precise Synthesis of Polymeric Materials	KADOKAWA Jun-ichi	Precision synthesis and nano-structuration of bio-based polymeric materials
Advanced Nonequilibrium Statistical Physics	KATO Ryuzo	Computational physics, Condensed matter physics, Complex system
Advanced Quantum Physics	FUJII Shinpei	A finding of new functional materials and an understanding of magnetic and electronic properties of materials (solids, films, surfaces) on the basis of electronic structures by a first-principles computer simulation
Advanced Low Temperature Physics	HIROI Masahiko	Measurements of magnetic materials and superconductors particularly at low temperatures, and the search of these materials.
Advanced Chaos and Fractal Science	HATA Hiroki	Nonlinear physics, e.g., statistical physics of chaos and nonlinear phenomena
Magnetism	ITO Masakazu	Studies of thermodynamic properties of the magnetic frustrated systems.

★ ★ retirement expected in March 2018 or March 2019

授業科目 分野	授 業 科 目	担 当 教 員	担当教員の主な教育研究内容
科 物 学 質 分 生 野 産	計算物質科学特論	野 澤 和 生	第一原理計算を用いた合金の原子構造，電子構造，触媒特性に関する理論的研究
	固体物理特論	三 井 好 古	機能磁性材料とその評価方法
シ ス テ ム 情 報 科 学 分 野	機械力学特論	松 崎 健一郎	機械における自励振動や非線形振動などの振動現象の発生メカニズム解明と防止対策および有効利用に関する研究
	非線形システム制御特論	西 村 悠 樹	非線形性及び確率性を含むダイナミカルシステムの安定性解析，制御設計ならびに最適化
	計測制御工学特論	熊 澤 典 良	むだ時間系に対する制御理論とその応用に関する研究
	並列処理システム	宮 島 廣 美 [*]	ソフトコンピューティングによる機械学習
	通信用LSI工学特論	大 畠 賢 一	高速アナログLSIに関する研究
	デジタル通信システム特論	重 井 徳 貴	無線センサネットワークの通信方式と応用に関する研究
	デジタル制御システム特論	田 中 哲 郎	電力変換器および電源システムに関する研究
	動的システム工学特論	八 野 知 博	非線形システムの同定・制御
	超伝導工学特論	川 越 明 史	核融合装置用先進超伝導大型導体の開発
	光情報処理特論	森 邦 彦	ホログラムなどの光情報処理，進化的アルゴリズムによる画像処理，およびデータベースを利用したWebアプリケーションに関する研究
	ソフトウェア工学特論	淵 田 孝 康	数理情報工学
	複雑系生体情報システム特論	吉 本 稔	動力学の基礎及びシナジェティックスの基本概念を解説する。そして，生物に見られる協調現象を物理モデルにモデル化する手法及びモデルの妥当性の評価を例を挙げて講義する。
	幾何学特論	愛 甲 正	フィンスラー計量を持つベクトル束の微分幾何学に関する研究
	情報意味論特論	古 澤 仁	システムの代数的意味論のための代数系構築と応用
	Advanced Topics in Topology	與 倉 昭 治 ^{**}	代数多様体などの特異空間のトポロジーおよび関連話題についての研究

^{*} は2017年3月退職予定の教員

^{**} は2018年3月又は2019年3月に退職予定の教員

Course of Study : Material Science and Production Engineering

Class Title	Faculty	Research Topics
Computational Materials Science	NOZAWA Kazuki	Condensed matter theory, Computational materials science, First-principles calculation
Solid State Physics	MITSUI Yoshifuru	Functional magnetic materials and the evaluation

Course of Study : System Information Science

Class Title	Faculty	Research Topics
Advanced Dynamics of Machinery	MATSUZAKI Kenichiro	Mechanism, countermeasure and utilization of vibration such as self-excited vibration and nonlinear vibration in mechanical systems
Nonlinear System and Control Theory	NISHIMURA Yuki	Stability analysis, control design and optimization for dynamical systems including nonlinear and/or probabilistic properties
Advanced Sensing Instrument Control	KUMAZAWA Noriyoshi	Control theory and applications for time delay systems
Parallel Computers and Algorithms	* MIYAJIMA Hiromi	Machine Learning using Soft Computing systems
Advanced Communication LSIs	OHHATA Kenichi	Study on High-Speed Analog LSIs
Advanced Communications Technology	SHIGEI Noritaka	Communication protocols and applications for wireless sensor networks
Advanced Digital Control Systems	TANAKA Tetsuro	Research on power converters and power supply systems
Advanced Dynamic System Engineering	HACHINO Tomohiro	Identification and Control of Nonlinear Systems
Advanced Lectures on Superconducting Engineering	KAWAGOE Akifumi	Development of Advanced Large Scale Superconducting Conductors for Fusion Devices
Advanced Optical Information Processing	MORI Kunihiko	Image Processing using by Genetic Algorithms. Web application utilizing by Database System.
Advanced Software Engineering	FUCHIDA Takayasu	Mathematical Information Engineering
Biological Information Systems on Complexity	YOSHIMOTO Minoru	Human kind is composed of lots of cells. Moreover, those cells live with synergy and order in each other. However, the principle of such synergy and order remains unclear. Therefore, in this lecture, the fundamental idea of dynamics and synergetics is lectured.
Advanced Geometry	AIKOU Tadashi	Differential geometry of vector bundles with Finsler metrics.
Advanced Information Semantics	FURUSAWA Hitoshi	Developments and applications of algebraic structure for algebraic semantics of systems
Advanced Topics in Topology	* * YOKURA Shoji	Studies on topology of singular spaces such as algebraic varieties and related topics

* retirement expected in March 2017

* * retirement expected in March 2018 or March 2019

授業科目分野	授 業 科 目	担 当 教 員	担当教員の主な教育研究内容
シ ス テ ム 情 報 科 学 分 野	数理システム学特論	種 市 信 裕	数理統計学， 離散多変量解析
	情報システム信頼性特論	新 森 修 一	高効率なデータ構造とアルゴリズムの開発や情報ネットワークの信頼性評価に関する研究
	複素解析学特論	小 櫃 邦 夫	リーマン面，双曲幾何学，モジュライ空間に関する研究
	表現論特論	伊 藤 稔	表現論，特に非可換代数における不変式論
	数理代数学特論	中 岡 宏 行	代数分野（有限群論や環の表現論など）に現れる圏と関手の構造についての研究
	解析学特論	松 本 詔	ランダム行列理論と，それに関連する表現論，組合せ論，確率論の研究
	複素代数幾何学特論	村 上 雅 亮	複素多様体論，代数幾何学，特に代数曲面の構造とそのモジュライに関する研究
	離散群論特論	近 藤 剛 史	離散群の非正曲率空間への等長作用と非線形スペクトルギャップ
	社会数理学特論	杉 本 知 之	計数過程に基づく統計理論と方法，データ解析の応用の研究
	量子化学特論	藏 脇 淳 一	金属ナノ粒子およびクラスターの新規合成法の開発とプラズモニク光化学への応用
	生理活性化合物合成特論	岡 村 浩 昭	生物活性化合物の合成および新しい有機合成反応の開発
	天然物構造機能特論	濱 田 季 之	海洋無脊椎動物および薬用植物由来の生物活性物質の単離・構造決定・機能解析
生 命 環 境 科 学 分 野	生体機能制御化学特論	有 馬 一 成	実験とバイオインフォマティクス的手法を用いたタンパク質の構造と機能相関の研究
	Advanced Colloid Chemistry	新 留 康 郎	異方性金属ナノ粒子を均一に作る技術の開発とバイオアプリケーション
	都市デザイン特論	木 方 十 根	建築史，都市史，都市計画，建築設計，都市設計
	地域計画学特論	小 山 雄 資	持続可能な地域の形成と運営に関する計画学研究
	海洋水理学特論	浅 野 敏 之 ^{＊ ＊}	津波の海岸への伝搬と構造物周辺での変形についての数値解析 海岸林の津波防潮施設としての活用
	ライフサイクルデザイン	審 良 善 和	コンクリートおよび鋼構造物の耐久性および維持管理に関する研究

＊ ＊ は2018年3月又は2019年3月に退職予定の教員

Course of Study : System Information Science

Class Title	Faculty	Research Topics
Advanced Probability for Mathematical Science	TANEICHI Nobuhiro	Mathematical Statistics, Discrete Multivariate Analysis
Information System and Reliability Theory	SHINMORI Shuichi	Studies on development of high-efficiency data structures and algorithms, and reliability evaluation of information network.
Advanced Complex Analysis	OBITSU Kunio	Riemann surfaces, Hyperbolic geometry and Moduli spaces
Topics in Representation Theory	ITOH Minoru	Representation theory; Invariant theory for noncommutative algebras
Advanced Algebra	NAKAOKA Hiroyuki	Research on the structures of categories and functors appearing in algebra (such as finite group theory and representation theory of algebras).
Topics in Analysis	MATSUMOTO Sho	Random Matrix Theory, and related Representation Theory, Combinatorics, and Probability Theory
Complex algebraic geometry	MURAKAMI Masaaki	Geometry of algebraic varieties, moduli spaces
Discrete Group Theory	KONDO Takefumi	Isometric actions of discrete groups on nonpositively curved spaces and nonlinear spectral gaps
Mathematical Method for Data Science	SUGIMOTO Tomoyuki	Statistical theory, methodology and data analysis based on counting processes
Advanced Quantum Chemistry	KURAWAKI Junichi	Development of novel synthesis methods of noble metal particles and clusters and their application to plasmonic photochemistry
Synthesis of Biologically Active Compounds	OKAMURA Hiroaki	Synthesis of biologically active compounds and development of new synthetic reactions
Structure and Function of Natural Products	HAMADA Toshiyuki	Isolation, structure determination and the functional analysis of the bioactive substance derived from marine invertebrates and medical plants
Chemistry of Biofunctional Regulation	ARIMA Kazunari	Structure and function correlation of proteins using methods of experiments and techniques of bioinformatics.
Advanced Colloid Chemistry	NIIDOME Yasuro	Uniform Preparation of Anisotropic Metal Nanoparticles and their bioapplication

Course of Study : Life and Environmental Sciences

Class Title	Faculty	Research Topics
Advanced Urban Design	KIKATA Junne	Architectural History, Urban History, Planning, Architectural Design, Urban Design
Advanced Regional Planning	KOYAMA Yusuke	<ul style="list-style-type: none"> • Sustainable Neighborhood • Affordable Housing • Theory and History of Planning
Advanced Ocean Hydraulics	★ ★ ASANO Toshiyuki	Numerical analysis on tsunami propagation to a coast and transformation around a coastal structure Utilization of coastal forests as a tsunami countermeasure facility
Life Cycle design	AKIRA Yoshikazu	Reserches on durability and maintenance of concrete and steel structures

★ ★ retirement expected in March 2018 or March 2019

授業科目分野	授 業 科 目	担 当 教 員	担当教員の主な教育研究内容
生 命 環 境 科 学 分 野	星間物理学特論	和 田 桂 一	銀河，活動的銀河中心核，星間物質に関する理論的研究
	電波干渉計特論	今 井 裕	超長基線電波干渉計を用いた恒星進化及び星間物理の研究
	宇宙環境科学特論	木 本 雄 吾	宇宙環境と宇宙機及び宇宙機を構成する材料との相互影響の研究
	宇宙環境計測特論	越 石 英 樹	宇宙放射線環境及びその宇宙機・宇宙飛行士人体への影響
	宇宙計量科学特論	郷 田 直 輝	宇宙での構造形成，銀河の力学構造，スペースからの高精度位置天文観測
	発生細胞学特論	坂 井 雅 夫	両生類の体軸決定メカニズム，胚葉分化メカニズム
	生命情報学特論	笠 井 聖 仙	動物を用いた新規抗不安薬の探索
	細胞生理化学特論	塔 筋 弘 章	海産無脊椎動物を使った細胞学，発生学，系統遺伝学
	ゲノム情報学特論	九 町 健 一	窒素固定放線菌の分子遺伝学や生理学や生態学
	環境鉱物学特論	河 野 元 治	地球表層環境での粘土鉱物の生成と変化及びそれらの性質と機能に関する研究
	地球テクトニクス特論	山 本 啓 司	造山帯に産する変形変成岩の地質構造解析および物理化学的分析に基づく地殻の変遷過程に関する研究
	環境化学特論	富 安 卓 滋	環境中における水銀の挙動解明
	無機反応化学特論	神 崎 亮	溶液中におけるイオンおよびコロイド粒子の溶媒和，反応性，および平衡に関する熱力学的研究
	植物生態学特論	鈴木 英 ^{＊＊} 治	鹿児島やインドネシアの森林の多様性とその構造の植物生態学的研究
	水圏生態学特論	佐 藤 正 典	環形動物多毛類の分類と生態に関する研究
	行動進化学特論	富 山 清 升	鹿児島県内における前鰓亜綱陸産貝類の系統解析
	Advanced Phylogenetic Botany	宮 本 旬 子	野生植物のDNAや染色体の解析による種分化と絶滅に関する研究
	陸域物質循環特論	相 場 慎一郎	多雨林の植物多様性と生態系機能の研究

＊ ＊ は2018年3月又は2019年3月に退職予定の教員

Course of Study : Life and Environmental Sciences

Class Title	Faculty	Research Topics
Physics of the Interstellar Medium	WADA Keiichi	Theoretical studies of galaxies, Active Galactic Nuclei, and inter stellar mater.
Advanced Studies on Radio Interferometers	IMAI Hiroshi	Research on stellar evolution and interstellar physics using VLBI
Advanced Topics in Space Environment Physics	KIMOTO Yugo	Research on the relationship between space environment and properties of advanced space materials.
Advanced Technology of Space Environment Measurement	KOSHIISHI Hideki	Space Radiation Environment and Its Influence on Spacecrafts and Astronauts
Astrometry	GOUDA Naoteru	Structure formations in the Universe, Dynamical structures of galaxies, Space astrometry with high precisions
Current Topics in Developmental Biology	SAKAI Masao	Mechanisms of axis formation in Amphobians: Mechanisms of germ layer development in Amphibians
Processing of Sensory Information	KASAI Masanori	Search for new anxiolytics by using animals
Current Topics in Cellular Physiological Chemistry	TOSUJI Hiroaki	Cell Biology, Developmental Biology and Phylogenetics of Marine Invertebrate
Genome Informatics	KUCHO Ken-ichi	Molecular genetics, physiology and ecology of nitrogen-fixing actinobacteria
Advanced Environmental Mineralogy	KAWANO Motoharu	Formation and transformation of clay minerals on the Earth surface environments, and their mineralogical characteristics and environmental functions.
Tectonics of the Earth	YAMAMOTO Hiroshi	Research on tectonics of the Earth ' s crust based on geological and physicochemical analyses of tectonometamorphic rocks from orogenic belts
Advanced Environmental Chemistry	TOMIYASU Takashi	The behavior of mercury in the environment.
Advanced Inorganic Reaction Chemistry	KANZAKI Ryo	Chemical Thermodynamic Study on Solvation, Reactivity and Equilibrium of Ions and Colloidal Particles in Solutions.
Advanced Plant Ecology	* * SUZUKI Eizi	Plant ecological study of diversity and structure of forests in Kagoshima and Indonesia.
Advanced Aquatic Ecology	SATO Masanori	Taxonomic and ecological studies on polychaetes (Annelida).
Advanced Evolutionary Ethology	TOMIYAMA Kiyonori	Systematic analysis Prosobranch land snail in Kagoshima prefecture, Japan
Advanced Phylogenetic Botany	MIYAMOTO Junko	Studies of the speciation and extinction of wild plants using Molecular Cytogenetic methods.
Terrestrial Nutrient Cycling	AIBA Shin-ichiro	Plant diversity and ecosystem function in rain forests

* * retirement expected in March 2018 or March 2019

授業科目分野	授 業 科 目	担 当 教 員	担当教員の主な教育研究内容
生 命 環 境 科 学 分 野	古脊椎動物学特論	仲 谷 英 夫	中生代と新生代の大型脊椎動物の進化と生態
	火山堆積システム特論 火山岩相解析特論	鹿 野 和 彦 [*]	水底における爆発的噴火の様式と噴出物の流動堆積機構
	災害地質学特論	井 村 隆 介	自然災害防止のための地質学的研究
	地殻構造特論	宮 町 宏 樹	地震波の走時解析による地殻構造の推定
	地震学特論	後 藤 和 彦	九州南部～南西諸島北部域における地震テクトニクス
	Earthquake Source Process	小 林 励 司	地殻・上部マントルの地震波速度構造，大地震の震源過程の推定，地盤と大地震による強震動の関係
	測地学特論	中 尾 茂	測地学的手法により観測した地殻変動から推定するプレート運動，地震の発生，火山噴火に関する研究．
学 際 分 野	生体高分子化学	橋 本 雅 仁	生体機能分子化学
	生体分子親和機構論	隅 田 泰 生	生物化学，有機化学，ナノバイオテクノロジー
	生物有機材料化学	萩 原 義 久	蛋白質工学，蛋白質科学，抗体工学
	コンピュータビジョン特論	川 崎 洋	コンピュータ・ビジョン，グラフィクス，アクティブ3次元計測，街のモニタリング，医療画像処理，バーチャル・リアリティに関する研究
	Advanced Magneto-Science	小 山 佳 一	磁気物理学と強磁場を用いた物質機能性評価開発
	細胞分子機能特論	内 海 俊 樹	植物と微生物の共生の分子生物学：応用に向けた基盤研究
環 境 ・ エ ネ ル ギ ー 分 野	流体機械特論 流動工学特論	福 原 稔	流体力を利用した環境保全機器の開発
	熱機関工学特論	木 下 英 二	ディーゼル機関およびバーナ機器におけるバイオ燃料の利用に関する研究
	伝熱工学特論	洪 定 杓	伝熱学の基本である熱伝導，対流熱伝達とそれに関連した問題とその応用（熱交換器）
	流体計測制御特論	中 尾 光 博	流体の数値計算とその計測と設計への応用
	強相関電子デバイス工学特論	寺 田 教 男	化合物半導体・デバイス構造における電子構造の電子分光法による直接評価，新規超伝導材料開発・多成分超伝導の応用に関する研究

^{*} は2017年3月退職予定の教員

Course of Study : Life and Environmental Sciences

Class Title	Faculty	Research Topics
Vertebrate Paleontology	NAKAYA Hideo	Vertebrate Paleontology (Mesozoic Reptiles and Cenozoic Mammals)
Volcano-Sedimentology, Volcanic Facies Analysis	* KANO Kazuhiko	Modes of explosive subaqueous eruptions, and flow and emplacement mechanisms of the eruption products
Advanced Disaster Science	IMURA Ryusuke	Geological study for natural disaster prevention
Advanced Study of Crustal Structure	MIYAMACHI Hiroki	Estimation of crustal velocity structure by means of seismic travel time data
Advanced Seismology	GOTO Kazuhiko	Seismo-tectonics in and around southern Kyushu - northern Nansei-islands
Earthquake Source Process	KOBAYASHI Reiji	Structures of crust and upper mantle, source processes of large earthquakes, and relationships between soil conditions and strong ground motions during large earthquakes
Advanced Course of Geodesy	NAKAO Shigeru	Study on plate motion, earthquake occurrence and volcanic eruption observed by crustal deformation with geodetic techniques

Course of Study : Interdisciplinary Field

Class Title	Faculty	Research Topics
Biopolymer Chemistry	HASHIMOTO Masahito	Chemistry in biofunctional molecules
Molecular Interactions in Biomolecules	SUDA Yasuo	Biochemistry, Organic Chemistry, Nano-biotechnology
Biomolecular Chemistry	HAGIHARA Yoshihisa	Protein Engineering, Protein Science, Antibody Engineering
Advanced Computer Vision	KAWASAKI Hiroshi	Computer Vision, Computer Graphics, 3D sensor, Large scale scene modeling, Medical imaging and Virtual Reality
Advanced Magneto-Science	KOYAMA Keiichi	Magnetism. Investigation and developments of magnetic materials using high magnetic fields.
Molecular Mechanism of Gene and Cell Function	UCHIUMI Toshiki	Molecular Biology of Plant-Microbe Symbiosis: Fundamental Studies towards Applications

Course of Study : Energy and the Environment

Class Title	Faculty	Research Topics
Advanced Fluid Machinery Advanced Fluid Engineering	FUKUHARA Minoru	Development of environmental conservation apparatus using fluid forces
Advanced Heat Engine	KINOSHITA Eiji	Utilization of bio-fuels for diesel engines and burner applications
Advanced Heat Transfer	HONG Chungpyo	Study on micro-heat exchangers based on heat conductions and heat convections
Advanced Fluid Control and Measurement	NAKAO Mitsuhiro	Computational fluid dynamics and its application to measurement and control
Advanced Correlated Electron Materials	TERADA Norio	Characterization of Electronic Structure of Compound Semiconductors and Electronic Devices by Direct and Inverse Photoemission Spectroscopy, Development of Novel Superconductors and Applications of Multicomponent Superconductivity

* retirement expected in March 2017

授業科目分野	授 業 科 目	担 当 教 員	担当教員の主な教育研究内容
環 境 ・ エ ネ ル ギ ー 分 野	機器分析特論	堀 江 雄 二	ナノ構造を有する金属酸化物薄膜を用いた光電変換およびエネルギー貯蔵デバイスの開発
	電気エネルギーシステム特論	川 畑 秋 馬	電力機器用超伝導導体・コイルの特性評価に関する研究
	パワーエレクトロニクス特論	山 本 吉 朗	交流モータ駆動システムの高性能化および電力変換器の電力系統応用に関する研究
	電磁エネルギー工学特論	甲 斐 祐一郎	高効率モータ開発のための磁気計測と磁気特性制御に関する研究
	環境設計特論	曾 我 和 弘	建物における気候変動の緩和策と適応策
	熱環境特論	二 宮 秀 與	住宅の温熱環境、窓の熱性能評価、建築物の省エネルギー
	分離工学特論	二 井 晋	物質の生産とリサイクルのために、簡単に利用でき、優れた性能を低エネルギーで実現する分離技術に関する研究および教育
	生体環境リスク基礎特論	高 梨 啓 和	高分解能質量分析を用いた水環境中の未知汚染物質の探索
	コロイドプロセス特論	平 田 好 洋 ^{＊＊}	機能性セラミックスによる再生可能エネルギーの開発
	固体酸化物形燃料電池の材料科学	山 地 克 彦	固体酸化物形燃料電池に関連するセラミックス、金属材料、電気化学反応に関する研究
	反応工学特論	甲 斐 敬 美	流動触媒層反応器における反応と流動の解析および反応器モデルの構築
	セラミックス工学特論	鮫 島 宗一郎	イオン導電性セラミックス材料の開発
	海洋物理環境学特論	山 城 徹	海洋再生可能エネルギー開発に関する研究
	環境水理学特論	安 達 貴 浩	沿岸域における赤潮や貧酸素水塊の発生メカニズム解明のための研究
	土砂水理学特論	齋 田 倫 範	沿岸域・河川流域における水環境保全や災害防除に関する研究
医 療 ・ 福 祉 工 学 分 野	ロボット工学特論	余 永	ロボットの知的マニピュレーションについて、ロボット機構・センサ・制御、医療・福祉ロボット、パワーアシスト装置、工場無人化を研究している。
	生体電磁工学特論	塗 木 淳 夫	ヒトの運動制御に関する研究 認知神経科学に関する研究
	生体情報制御システム	王 鋼	視覚的認知の脳内神経基盤に関する研究
	視覚工学特論	辻 村 誠 一	実験心理学による色覚機能の解明 概日リズムにおける光調節メカニズムの解明

＊ ＊ は2018年3月又は2019年3月に退職予定の教員

Course of Study : Energy and the Environment

Class Title	Faculty	Research Topics
Advanced Instrumental Analysis	HORIE Yuji	Development of photoelectric conversion and energy storage devices with nano-structured metal oxide films
Advanced Lectures on Electric Power System	KAWABATA Shuma	Characteristic evaluations of superconducting conductors and coils for electric power devices
Advanced Power Electronics	YAMAMOTO Kichiro	Research on high-performance AC motor drive system and application of power converter to electric power system
Advanced Electromagnetic Energy Engineering	KAI Yuichiro	Research on magnetic measurement and magnetic property control for development of high efficiency motor
Advanced Environmental Design	SOGA Kazuhiro	Mitigation and Adaptation Strategies in Buildings to Climate Change
Thermal Environmental Design	NIMIYA Hideyo	Evaluating thermal performance of windows, Energy conservation and comfortable living environment.
Advanced Separation Engineering	NII Susumu	Separation technology relating with bubbles and droplets, and application of ultrasound to enhance separation of materials
Advanced Risk Assessment and Management	TAKANASHI Hirokazu	Identification of emerging contaminants in water environments with high resolution mass spectrometry
Advanced Colloidal Processing of Ceramic Materials	* * HIRATA Yoshihiro	Functional Ceramics in Alternative and Renewable Energy
Physical Chemistry of Ceramic Fuel Cells	YAMAJI Katsuhiko	Study on material science and electrochemical reaction associated with Solid Oxide Fuel Cells (SOFCs)
Advanced Chemical Reaction Engineering	KAI Takami	Analysis of reaction and fluid dynamics in a fluidized catalyst bed and construction of the reactor model
Advanced Ceramics Engineering	SAMESHIMA Soichiro	Synthesis and Electrical Properties of Ionic Conductive Ceramics
Advanced Environmental Physical Oceanography	YAMASHIRO Toru	Study on development of marine renewable energy
Advanced Environmental Hydraulics	ADACHI Takahiro	Studies to clarify the mechanisms generating harmful algal blooms and hypoxia in coastal areas
Advanced Sediment Hydraulics	SAITA Tomonori	Reserches on environmental conservation and disaster prevention in river basins, estuaries and coastal areas.

Course of Study : Medical and Public Health Engineering

Class Title	Faculty	Research Topics
Advanced Robotics	YU Yong	The research is focused on intelligent manipulation, robot mechanism, sensor and control, rehabilitation robot, power assist system and factory automation.
Advanced Bio-electromagnetic Engineering	NURUKI Atsuo	Human Motor control, Cognitive neuroscience
Advanced Biological Information and Control System	WANG gang	Neural mechanism on visual recognition
Applied Vision & Imaging Systems	TSUJIMURA Sei-ichi	a color perception investigated by experimental psychology a circadian entrainment by light

* * retirement expected in March 2018 or March 2019

授業科目分野	授 業 科 目	担 当 教 員	担当教員の主な教育研究内容
医 療 ・ 福 祉 工 学 分 野	視覚情報処理工学	大 塚 作 一	視覚心理学の基礎とヒューマンインタフェース技術への応用
	聴覚情報処理特論	吉 田 秀 樹	医用生体工学（ヒトの聴覚情報処理）
	神経情報工学	内 山 博 之	視覚神経科学，認知神経科学
	情報計測システム工学	佐 藤 公 則	バイオメトリクス認証・画像認識・画像計測・動画像処理
	知能画像工学	渡 邊 睦	コンピュータビジョン，パターン認識，ロボットビジョン，人工知能
	人工知能特論	小 野 智 司	人工知能，進化計算およびそれらの応用に関する研究
	生体運動制御特論	塗 木 淳 夫	ヒトの運動制御に関する研究，認知神経科学に関する研究
地 域 創 生 ・ 安 全 工 学 分 野	構造設計特論	塩 屋 晋 一	鉄筋コンクリート構造，耐震工学，木質構造工学
	構造設計特論	澤 田 樹一郎	鉄骨構造の耐震設計，最適設計，腐食
	構造モデルの動的応答と安定性 構造形態創生特論	本 間 俊 雄	構造形態創生，張力構造解析，構造最適化， 非線形連続体力学
	地域再生デザイン特論	鯨 坂 徹	建築設計 再生デザイン モダニズム建築論
	建築材料学特論 連続体の力学	黒 川 善 幸	建築材料・生産工学
	Advanced Concrete Technology	武 若 耕 司	未利用資源や廃棄物を活用し，構造物の強度・耐久性を 確保できる建設材料の開発 構造物の長寿命化のための維持管理手法
	維持管理工学	審 良 善 和	コンクリートおよび鋼構造物の耐久性および維持管理に 関する研究
	コンクリート構造特論	山 口 明 伸	コンクリート構造物の診断技術，劣化機構のモデル化， 環境外力の評価等に関する研究
	海岸防災特論	柿 沼 太 朗	海洋波動，非線形内部波，津波・台風時の海水流動，流 体と構造物の相互干渉，島嶼の統計的性質，サーフィンの 物理，砂浜の浸透流
	地盤環境工学特論	酒 匂 一 成	地盤防災および不飽和土質力学に関する研究
	地盤工学解析法	三 隅 浩 二	三軸圧縮試験と一面せん断試験による砂質土の弾塑性パ ラメータの決定に関する研究
	構造力学特論	木 村 至 伸	・土木構造物の耐震性能評価および損傷評価 ・海洋構造物の動的安全性評価

Course of Study : Medical and Public Health Engineering

Class Title	Faculty	Research Topics
Visual Information Processing	OHTSUKA Sakuichi	Basic theory of visual perception and its application to human interface techniques
Auditory Information Processing	YOSHIDA Hideki	Neuroscience on auditory cognitive processing with MEG, EEG, NIRS, fMRI, etc.
Computational Neuroscience	UCHIYAMA Hiroyuki	Visual Neuroscience, Cognitive Neuroscience
Information Measurement System	SATO Kiminori	The biometrics certification, The image recognition, The image measurement system, The time-varying image processing
Intelligent Image Analysis	WATANABE Mutumi	Computer Vision, Pattern Recognition, Robot Vision, Artificial Intelligence
Advanced Artificial Intelligence	ONO Satoshi	Artificial intelligence, evolutionary computation, and their real-world applications
Biomechanics and Motor Control of Human Movement	NURUKI Atsuo	Human Motor control, Cognitive neuroscience

Course of Study : Regional Value Creation and Safety Engineering

Class Title	Faculty	Research Topics
Advanced Structure Design I	SHIOYA Shinichi	Seismic Design for Reinforced Concrete Building. Timber Engineering for Structural System.
Advanced Structure Design	SAWADA Kiichiro	Seismic design, optimum design and corrosion of steel structures
Dynamic Response and Stability of Structural Model Advanced Structural Morphogenesis	HONMA Toshio	Structural morphogenesis, Tension structure analysis, Structural optimization, Nonlinear continuum mechanics
Conservation Design of Historic Architecture	AJISAKA Toru	Architectural Design and Preserved Utilization Design Theory of Modern Architecture
Advanced Building Materials Continuum Mechanics	KUROKAWA Yoshiyuki	Building Materials and Construction Engineering
Advanced Concrete Technology	TAKEWAKA Koji	Studies on development of construction materials using unused resources or waste materials. Development of maintenance technologies for structures relating damage inspection and repair.
Maintenance and Management Engineering	AKIRA Yoshikazu	Researches on durability and maintenance of concrete and steel structures
Advanced Concrete Structures	YAMAGUCHI Toshinobu	Researches on diagnostic techniques, deterioration mechanisms and environmental effect, from the concrete structure's viewpoint.
Advanced Coastal Disaster Engineering	KAKINUMA Taro	Nonlinear surface/internal waves including tsunamis, interaction between fluids and structures, statistical characteristics of islands, surfable waves
Advanced Geotechnical & Environmental Engineering	SAKO Kazunari	Research on geotechnics for hazard mitigation, and unsaturated soil mechanics
Advanced Methods in Geomechanics	MISUMI Koji	Studies on determination of elastic-plastic parameters for sandy soils by triaxial compression test and box shear test
Advanced Theory of Structural Mechanics	KIMURA Yukinobu	Earthquake-resistant design and Damage evaluation of civil structure Dynamic safety evaluation of Offshore structure

授業科目分野	授 業 科 目	担 当 教 員	担当教員の主な教育研究内容
先進物質材料分野	機能性材料工学特論	吉 田 昌 弘	機能性材料の創出ならびに実用化に関する研究
	分光分析特論	吉 留 俊 史	非平衡系の分光学的研究およびそのための計測法の開発
	化学計測材料特論	肥 後 盛 秀	金属薄膜表面と界面の機器分析法を用いる状態分析
	微粒子工学特論	中 里 勉	微粉体流動化技術とそれを応用した各種粉体材料の機能強化
	有機無機複合材料化学特論	金 子 芳 郎	有機-無機ハイブリッドの創製
	生物化学工学特論	武 井 孝 行	再生医療用バイオマテリアル開発やバイオレメディエーション用微生物固定化担体開発，ならびにカプセル開発に関する研究
	環境・エネルギー化学特論	大 木 章	環境中の有害微量元素分析と新しい浄化材料の開発
	環境分析化学特論	中 島 常 憲	環境試料中の微量元素分析法の開発，水生生物を利用した生態影響評価に関する研究
	タンパク質化学特論	伊 東 祐 二	分子ライブラリーを用いた機能性の抗体，ペプチドのデザインと医薬，材料科学への応用
天文学宇宙科学分野	数値熱流体工学特論	片野田 洋	圧縮性流体力学，高速流の数値シミュレーション，超小型人工衛星の熱設計
	機械制御工学特論	上 谷 俊 平	塑性加工におけるトライボロジーと塑性変形機構解析
	Photonic Communication Technology	福 島 誠 治	光・無線融合通信技術に関する研究
	マイクロ波工学特論	西 川 健二郎	マイクロ波・ミリ波高集積回路技術の研究開発とその応用
	宇宙物理学特論	中 西 裕 之	天の川銀河および近傍銀河の観測的研究
	地球惑星科学特論 銀河電波天文学特論	半 田 利 弘	電波観測による天の川銀河の研究
	観測天文学特論	新 永 浩 子	電波天文学，サブミリ波天文学
	赤外線天文学特論	永 山 貴 宏	赤外線天体観測装置の開発とそれを用いた観測天文学
	Advanced Study of Star and Planet Formation	高 桑 繁 久	電波望遠鏡による星，惑星系形成の観測的研究

Course of Study : Advanced Material Science

Class Title	Faculty	Research Topics
Functional Material Engineering	YOSHIDA Masahiro	Study on creation and application of functional materials
Spectroscopic Analysis	YOSHIDOME Toshifumi	Studies on non-equilibrium systems using spectroscopic analyses and development of sensing systems for them
Advanced Material Analysis	HIGO Morihide	Characterization of metal film surfaces and interfaces by instrumental analyses
Advanced Fine Particle Technology	NAKAZATO Tsutomu	Fluidization technique for fine particles and its application to intensification of material functions
Advanced Study in Organic-Inorganic Hybrid Materials Chemistry	KANEKO Yoshiro	Preparation of Organic-Inorganic Hybrids
Advanced Biochemical Engineering	TAKEI Takayuki	Development of biomaterials for tissue engineering and milli/microcapsules for immobilization of bacteria and other various applications
Advanced Environmental and Energy Chemistry	OHKI Akira	Analysis of hazardous trace elements in the environment and the development of new cleaning materials
Advanced Environmental Analytical Chemistry	NAKAJIMA Tsunenori	Analysis of toxic trace elements in environmental samples, Research on the ecotoxicity for the freshwater organisms
Advanced Protein Chemistry	ITO Yuji	Design of functional antibodies and peptides using molecular library, and their applications for medical and material sciences.

Course of Study : Astronomy and Space Science

Class Title	Faculty	Research Topics
Advanced Computational Thermofluid Engineering	KATANODA Hiroshi	Compressible fluid dynamics, numerical simulation of high-speed gas flow, thermal design of nano-satellite
Advanced Control Engineering for Mechanical Systems	KAMITANI Shunpei	Analysis of deformation process and tribology in metal forming process
Photonic Communication Technology	FUKUSHIMA Seiji	Microwave photonics technologies
Microwave Engineering	NISHIKAWA Kenjiro	Monolithic Microwave Integrated Circuit Designs and Its Applications
Advanced Studies of Astrophysics	NAKANISHI Hiroyuki	Observational study on the Milkyway Galaxy and nearby galaxies
Advanced Earth and Planet Science Galactic Radio Astronomy	HANDA Toshihiro	radio astronomy of the Milky Way Galaxy
Advanced Studies of Observational Astronomy	SHINNAGA Hiroko	Radio astronomy, Submillimeter-wave astronomy
Advanced Studies on Infrared Astronomy	NAGAYAMA Takahiro	Development of near infrared instruments for astronomy and astronomical observation using them
Advanced Study of Star and Planet Formation	TAKAKUWA Shigehisa	Radio Astronomy, Star and Planet Formation

平成28年度入学者選抜に関する入試状況

Statistics (results) of the Admission Procedure for the Fiscal Year 2016

総 括
Summary

専 攻 Department	入学定員 Prescribed Number of students to be Admitted	志 願 者 Number of Applicants	受 験 者 Number of Examinees	合 格 者 Number of Successful Examinees (Examinees Who Passed)	入学辞退者 Number of Declining Applicants	入 学 者 Number of Students Admitted
物質生産科学 Material Science and Production Engineering	8	6	6	6	0	6
システム情報科学 System Information Science	8	5	5	5	1	4
生命環境科学 Natural Science	8	5	5	5	0	5
計 Total	24	16	16	16	1	15

一般選抜（一次）

General Selection (first selection)

専 攻 Department	募集人員 Admission Capacity	志 願 者 Number of Applicants	受 験 者 Number of Examinees	合 格 者 Number of Successful Examinees (Examinees Who Passed)	入学辞退者 Number of Declining Applicants	入 学 者 Number of Students Admitted
物質生産科学 Material Science and Production Engineering	8	0	0	0	0	0
システム情報科学 System Information Science	8	2	2	2	0	2
生命環境科学 Natural Science	8	2	2	2	0	2
計 Total	24	4	4	4	0	4

社会人特別選抜（一次）

Special Selection for Working Applicants (first selection)

専攻 Department	募集人員 Admission Capacity	志願者 Number of Applicants	受験者 Number of Examinees	合格者 Number of Successful Examinees (Examinees Who Passed)	入学辞退者 Number of Declining Applicants	入学者 Number of Students Admitted
物質生産科学 Material Science and Production Engineering	A few	0	0	0	0	0
システム情報科学 System Information Science	A few	0	0	0	0	0
生命環境科学 Natural Science	A few	0	0	0	0	0
計 Total		0	0	0	0	0

外国人留学生特別選抜（一次）

Special Selection for International Students (first selection)

専攻 Department	募集人員 Admission Capacity	志願者 Number of Applicants	受験者 Number of Examinees	合格者 Number of Successful Examinees (Examinees Who Passed)	入学辞退者 Number of Declining Applicants	入学者 Number of Students Admitted
物質生産科学 Material Science and Production Engineering	A few	0	0	0	0	0
システム情報科学 System Information Science	A few	0	0	0	0	0
生命環境科学 Natural Science	A few	0	0	0	0	0
計 Total		0	0	0	0	0

一般選抜（二次）

General Selection (second selection)

専攻 Department	募集人員 Admission Capacity	志願者 Number of Applicants	受験者 Number of Examinees	合格者 Number of Successful Examinees (Examinees Who Passed)	入学辞退者 Number of Declining Applicants	入学者 Number of Students Admitted
物質生産科学 Material Science and Production Engineering	8	1	1	1	0	1
システム情報科学 System Information Science	6	1	1	1	0	1
生命環境科学 Natural Science	6	3	3	3	0	3
計 Total	20	5	5	5	0	5

社会人特別選抜（二次）

Special Selection for Working Applicants (second selection)

専攻 Department	募集人員 Admission Capacity	志願者 Number of Applicants	受験者 Number of Examinees	合格者 Number of Successful Examinees (Examinees Who Passed)	入学辞退者 Number of Declining Applicants	入学者 Number of Students Admitted
物質生産科学 Material Science and Production Engineering	A few	5	5	5	0	5
システム情報科学 System Information Science	A few	0	0	0	0	0
生命環境科学 Natural Science	A few	0	0	0	0	0
計 Total		5	5	5	0	5

外国人留学生特別選抜（二次）

Special Selection for International Students (second selection)

専攻 Department	募集人員 Admission Capacity	志願者 Number of Applicants	受験者 Number of Examinees	合格者 Number of Successful Examinees (Examinees Who Passed)	入学辞退者 Number of Declining Applicants	入学者 Number of Students Admitted
物質生産科学 Material Science and Production Engineering	A few	0	0	0	0	0
システム情報科学 System Information Science	A few	2	2	2	1	1
生命環境科学 Natural Science	A few	0	0	0	0	0
計 Total		2	2	2	1	1